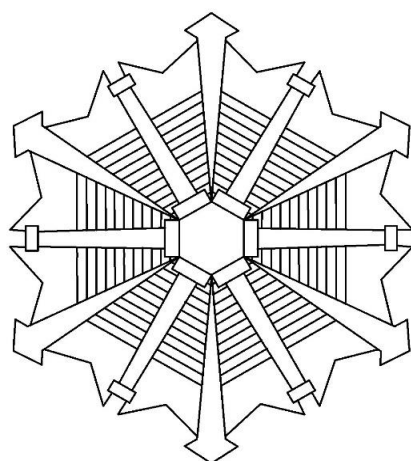


消 防 年 報

令和6年版



魚沼市消防本部
(令和7年刊行)

目 次

1 総括

- (1) 魚沼市の概要及び位置・地勢・・・・・・・・・・・・・・・・・1
- (2) 魚沼市消防の沿革・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・2～8

2 総務編

- (1) 消防庁舎の現況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・9
- (2) 魚沼市消防本部・署組織機構図・・・・・・・・・・・・・・・・・・9
- (3) 消防職員の配置状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・10
- (4) 消防職員の勤続年数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・10
- (5) 消防職員の年齢状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・10
- (6) 消防費決算状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・10
- (7) 職員研修状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・11
- (8) 消防音楽隊の状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・12

3 予防編

- (1) 防火対象物状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・13～14
- (2) 中高層建築物状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・14
- (3) 火災予防条例による届出状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・15
- (4) 各種育成団体状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・15
- (5) 過去5年間の甲種防火管理新規講習実施状況・・・・・・・・・・16
- (6) 消防用設備等（特殊消防用設備等）設置届出書受理件数・・・・16
- (7) 危険物施設状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・17～18
- (8) 危険物施設数過去5年間の推移・・・・・・・・・・・・・・・・・・19
- (9) 火災の概況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・19
- (10) 過去5年間火災発生状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・20
- (11) 令和6年火災種別月別火災件数・・・・・・・・・・・・・・・・・・21
- (12) 火災の出火原因・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・21
- (13) 時間別出火件数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・21
- (14) 死者・負傷者の発生状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・21

4 警防編

- (1) 消防機関の出動状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・22
- (2) 救助活動状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・23
- (3) ポンプ車等配置・経過年数状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・24
- (4) 消防水利設置状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・25
- (5) 消防応援協定・覚書締結状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・26
- (6) 救急出場状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・27～31
- (7) 消防緊急施設の概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・32～33
- (8) 119番・自動災害案内着信回数・・・・・・・・・・・・・・・・・・34
- (9) 気象状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・35
- (10) 降雪状況表・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・36

5 消防団

- (1) 歴代消防団長・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・37
 - (2) 消防団員数の推移・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・38
 - (3) 消防団組織図・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・39
 - (4) 消防団員及び消防ポンプの配置状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・40
 - (5) 年齢別・階級別消防団員数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・41
 - (6) 在職年数別消防団員数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・41
 - (7) 消防団員の職業構成・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・41
 - (8) 消防団員の就業形態・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・41
 - (9) 消防団の事業概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・42
-
-

1 総括

(1) 魚沼市の概要及び位置・地勢

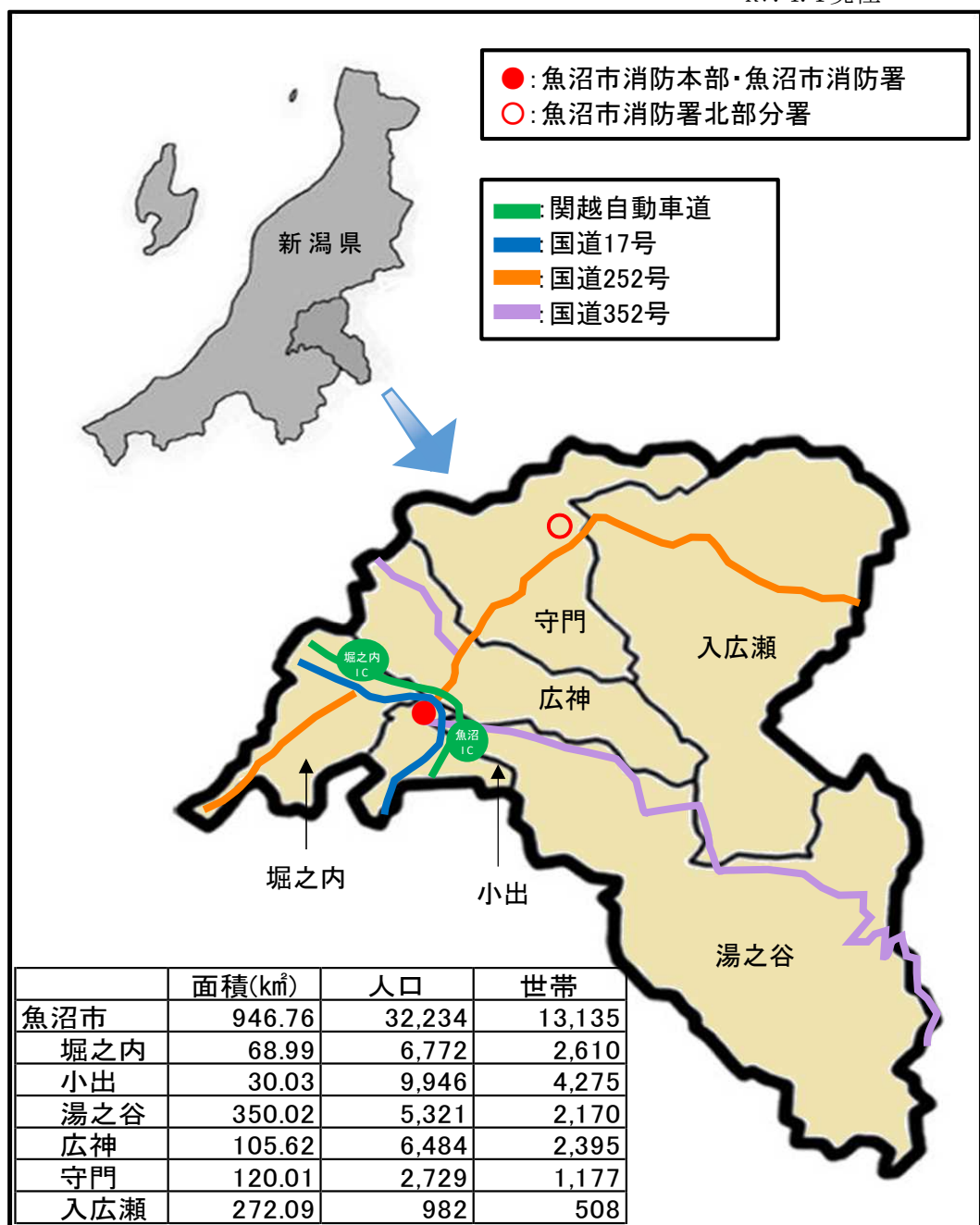
魚沼市は、新潟県南東部に位置し、福島県及び群馬県との県境に接しています。市域の一部は尾瀬国立公園や越後三山只見国定公園に指定され、周囲を山々に囲まれた自然豊かな地域です。森林山岳地帯を源とする一級河川の魚野川、佐梨川、破間川が流れ、合流地点である小出地域を中心に生活圏が形成されています。総面積は946.76平方キロメートルで、新潟県全体の約7.5%を占めています。

気候は、西の魚沼丘陵と東の越後山脈に挟まれた魚沼盆地北部に位置するため、夏は高温多湿、冬は市街地でも平年で最深積雪が2メートルを超える国内有数の豪雪地帯です。

交通網については、関越自動車道が市内を横断し、魚沼IC及び堀之内ICが設置されています。なお、小出ICは2024年11月1日より「魚沼IC」に改称されました。この改称は、市制施行20周年を記念し、地域ブランド力を活かした経済活性化と情報発信力の強化を目的としたものです。近隣には上越新幹線浦佐駅も所在し、首都圏や県内主要都市へのアクセスは良好です。また、東京都から新潟県を結ぶ国道17号（旧三国街道）、福島県へ通じる国道252号（六十里越）、国道352号（銀山街道・枝折峠）などの主要道路も整備されています。

管内位置図

R7.4.1現在



(2) 魚沼市消防の沿革

年・月		記 事
昭和41年 (1966年)	4月	・小出町及び湯之谷村で消防及び衛生事務（火葬及びゴミ処理）を共同処理する「小出郷消防・衛生施設組合」を設立
昭和42年 (1967年)	4月	・小出郷消防本部を小出町役場内に設置（職員3名）
	6月	・小出町消防団及び湯之谷村消防団を統合し小出郷消防団を設置 ・小出町企業課の倉庫を改造し小出郷消防本部・署を設置 ・消防業務を開始（組合消防としては県下初）
	9月	・職員15名 消防ポンプ自動車(中古)1台 救急自動車1台 バイク1台
	12月	・湯之谷村井口新田に消防庁舎建設起工（湯之谷村大字井口新田571-1） ・同庁舎竣工供用開始（鉄筋コンクリート2階建て 延べ床面積403.38㎡）
昭和43年 (1968年)	4月	・職員1名採用（職員16名）
	5月	・気象観測業務開始 ・小出ライオンズクラブから救急自動車（1B型）1台の寄贈を受ける
昭和44年 (1969年)	1月	・湯之谷第1中学校体育館が雪で倒壊（体育館1棟倒壊）
	4月	・広神村水沢新田地内で地すべり発生 死者8名 倒壊家屋10戸 埋没家屋15戸
	5月	・職員1名採用（職員17名）
	8月	・8.12魚野川水害発生 行方不明者1名 重傷者1名 床下及び床上浸水2,144戸
昭和45年 (1970年)	3月	・生命保険協会から救急自動車（2B型）1台の寄贈を受ける ・損害保険協会から消防自動車の1台の寄贈を受ける
	4月	・堀之内町組合に加入（構成町村2町1村） ・堀之内町消防団属地方方式（消防団2団制） ・職員9名採用（職員26名）
	10月	・第21回新潟県消防大会が小出町で開催 会場：新潟県立小出高等学校グラウンド 参加人員：約1,000名
昭和46年 (1971年)	6月	・広神村組合に加入（構成町村2町2村） ・広神村消防団属地方方式（消防団3団制） ・職員3名採用（総員29名）
	7月	・全国都市消防レンジャー大会（柏崎市） はしご登はん セーラー渡り 救命索銃射撃 モンキー渡り 自動2輪車操縦 総合救助活動
	10月	・2,500ℓ水槽付（薬液600ℓ、水1,900ℓ）化学消防ポンプ自動車1台配置 ・北魚沼郡を単位とする広域消防を推進するため消防庁舎建設起工（小出町大字日渡新田49-2）
昭和47年 (1972年)	4月	・守門村及び入広瀬村両村組合に加入（構成町村2町4村） ・守門村及び入広瀬村両村消防団属地方方式（消防団5団制） ・職員5名採用（職員34名）
	5月	・消防新庁舎建設竣工供用開始 （コンクリート3階建て 延べ床面積1,380.24㎡）
	7月	・守門村渋川地内に消防署渋川出張所建設起工（守門村大字渋川1127-2）
	10月	・第1回全国消防救助技術大会（東京都）はしご登はん ・同渋川出張所建設竣工供用開始（鉄骨造り2階建て 延べ床面積143.65㎡）
昭和48年 (1973年)	3月	・日本自動車工業会から救急自動車（3B型）1台の寄贈を受ける
	4月	・職員4名採用（職員38名） ・第2回全国消防救助技術大会（大阪府）セーラー渡り
	11月	・指令車1台 消防ポンプ自動車1台配置
	12月	・豪雪で伊米ヶ崎中学校倒壊
昭和49年 (1974年)	4月	・職員2名採用（職員40名）
	7月	・京都大学工学博士保野健次郎教授を招いて小出郷の防火診断を受ける
	9月	・消防救助技術全国大会（神奈川県）はしご登はん

年・月		記 事
昭和50年 (1975年)	4月	・職員2名採用（職員42名）
	5月	・職員2名採用（職員44名）
	6月	・救急自動車（2B型）更新
	11月	・県立小出病院との合同防災訓練実施
	12月	・小出郷福祉センターにおいて「生命と暮らしを守る消防展」を開催
昭和51年 (1976年)	1月	・豪雪による国鉄小出駅除雪応援出動
	2月	・広神村中子沢地内表層雪崩発生（死者1名）
	4月	・小出町向山地内において地滑り発生（一部住民避難命令）
	5月	・消防運搬自動車整備（1.5tトラック）
	11月	・小出郷消防・衛生施設組合を母体とし小出清掃センター組合及び小出伝染病舎組合を統合し複合の一部事務組合の「小出郷広域事務組合」となる
昭和52年 (1977年)	8月	・第6回全国消防救助大会（神奈川県）はしご登はん
	9月	・小出郷消防10周年記念事業実施
昭和53年 (1978年)	4月	・職員4名採用（職員46名）
	5月	・消防訓練場拡張整備（借地）
	6月	・6.26水害発生（管内全域） 家屋全壊1棟 堤防決壊16箇所 土砂崩れ130箇所
	9月	・24m級消防ポンプ付梯子車整備
	11月	・小出町青島地内魚野川河川敷においてLPガス爆発実験実施
	4月	・職員2名採用（職員48名）
	7月	・第1回小出の気象発刊
	9月	・小出郷消防団 6.26水害における功績で内閣総理大臣表彰を受ける
	10月	・日本損害保険協会から消防ポンプ自動車の寄贈を受ける
	12月	・救急自動車（2B型）更新
昭和55年 (1980年)	4月	・職員2名採用（職員50名）
	7月	・連絡用軽自動車整備（出張所）
	10月	・県総合防災訓練が北魚沼地区で実施
	12月	・B型救急指令装置整備
	1月	・守門村大倉地内で雪崩災害発生 家屋全壊4棟 死者8名 負傷者3名 ・湯之谷村下折立地内で雪崩災害発生 家屋全壊1棟 組合立老人ホーム「南山荘」直撃 死者6名 負傷者5名
	3月	・緊急情報現示システム整備 ・日本損害保険協会から救急自動車（2B型）1台の寄贈を受ける
	4月	・職員2名採用（職員52名）
	7月	・救助技術東北大会1名出場
	8月	・8.23魚野川水害発生（小出町及び堀之内町） 床上浸水400世帯 床下浸水967世帯
	9月	・小出郷広域事務組合消防本部、小出郷消防団及び守門村消防団が 雪崩災害における功績で内閣総理大臣表彰を受ける ・職員1名採用（職員53名）
	10月	・大型消防車両車庫建設起工
	12月	・同車庫竣工（鉄骨平屋造り 延べ床面積168㎡）
昭和57年 (1982年)	2月	・救助工作車整備
	4月	・職員5名採用（職員56名） ・組合関係6町村有建物の消防用設備の点検業務開始
	6月	・水難救助用ボート（船外機付）整備
	8月	・日本赤十字社から救急自動車配置を受ける ・消防庁舎車庫にオーバードア設置 ・車両用整備器機整備
	12月	・新潟県消防学校へ1名派遣
昭和58年 (1983年)	3月	・守門村荒貫地内で表層雪崩発生 死者1名
	4月	・職員1名採用（職員57名）

年・月		記 事
昭和59年 (1984年)	9月	・指令車更新
	3月	・消防ポンプ自動車（A-1級）1台更新
	4月	・訓練場拡張整備（776㎡）
	6月	・職員1名採用（職員58名） ・消防音楽隊設置
昭和60年 (1985年)	8月	・消防連絡車更新
		・消防訓練塔建設起工
	10月	・水難救助隊設置（隊員5名）
	11月	・消防訓練塔建設竣工 主塔（鉄筋コンクリート6階建て 延べ面積231.24㎡） 副塔（鉄骨2階建て 延べ面積28㎡）
	12月	・一般住宅の消火器一斉点検実施
昭和61年 (1986年)	9月	・組合消防20周年記念事業実施 ・第2回小出の気象発刊
昭和62年 (1987年)	3月	・農業共済事業の共同処理開始に備えて庁舎3階会議室を事務室に 改装供用開始
		・組合章、シンボルマーク、消防訓、消防歌、消防の日及び消防の 時間を制定
	8月	・幼年消防クラブ結成（めぐみ幼稚園、守門幼稚園及び守門保育所）
	9月	・事務処理の増加に伴い庁舎4階部分増築着手
	10月	・小出町及び入広瀬村で消防防災展開催
昭和63年 (1988年)	3月	・庁舎4階部分増築竣工供用開始 （4階部分 鉄骨造り 延べ床面積467.82㎡）
	4月	・職員1名採用（職員59名）
	10月	・守門村及び湯之谷村で消防防災展開催
	11月	・消防訓練塔建設竣工 主塔（鉄筋コンクリート6階建て 延べ面積231.24㎡） 副塔（鉄骨2階建て 延べ面積28㎡）
	12月	・一般住宅の消火器一斉点検実施
昭和64年 (1989年)	1月	・1月7日昭和天皇崩御
平成元年 (1989年)	1月	・年号「平成」1月8日施行
	4月	・職員1名採用（職員59名）
	8月	・第18回全国消防救助技術大会（愛知県） はしご登はん ロープブリッジ救出
	10月	・堀之内町及び広神村で消防防災展開催
平成2年 (1990年)	4月	・職員3名採用（職員58名）
	7月	・小出保育園幼年消防クラブ結成
平成3年 (1991年)	4月	・職員2名採用（職員60名）
	8月	・第20回全国消防救助技術大会（大阪府）はしご登はん
平成4年 (1992年)	4月	・職員1名採用（職員61名）
		・広神村小平尾地内の国道352号線で土砂崩れが発生し、国道を塞ぐ
	10月	・救急救命中央研修所入校（救急救命士課程）
	11月	・荒沢岳前山遭難救助（登山者滑落 負傷者1名） 現場積雪20cmの中、夜を徹しての活動
	12月	・国道290号線石峠トンネルに関する災害活動覚書を栃尾市と締結
平成5年 (1993年)	3月	・消防ポンプ自動車CD-2更新
	4月	・職員3名採用（職員63名）
	5月	・当消防本部初の救急救命士誕生（県下4人目）
平成6年 (1994年)	1月	・高規格救急自動車整備
	4月	・職員3名採用（職員65名）
		・高規格救急自動車運用開始
	6月	・消防署渋川出張所増改築工事着手

年・月		記 事
平成7年 (1995年)	9月	・ 同工事竣工供用開始
	10月	・ 指令車更新
	4月	・ 職員2名採用（職員67名）
平成8年 (1996年)	8月	・ 新潟県消防防災航空隊運航開始 隊員1名派遣
	7月	・ 入広瀬幼稚園幼年消防クラブ結成
	4月	・ 職員3名採用（職員69名）
	8月	・ 第25回全国消防救助技術大会（北海道） ロープブリッジ救出 はしご登はん
平成9年 (1997年)	10月	・ 消防職員委員会に関する規則制定
	12月	・ 12.6蒲原沢土石流災害 糸魚川市へ応援出動
	3月	・ 渋川出張所消防ポンプ自動車（CD-1）整備
	4月	・ 職員3名採用（職員68名）
平成10年 (1998年)	5月	・ マイクロバス（29人乗）整備
	11月	・ 通信指令室増築工事着手
	3月	・ 通信指令室増築工事竣工供用開始
	4月	・ 職員1名採用（職員69名）
平成11年 (1999年)	8月	・ 第49回新潟県消防大会開催 会場：小出中学校及び小出郷文化会館 参加者：2,000名
		・ 第27回全国消防救助技術大会（大阪府） はしご登はん ロープブリッジ渡過
	9月	・ 台風17号管内全域に被害をもたらす（瞬間風速42.8m） 全半壊30戸 一部損壊138戸
	4月	・ 職員1名採用（職員68名）
平成12年 (2000年)	8月	・ 消防緊急通信指令装置整備
		・ 第28回全国消防救助技術大会（神奈川県）ロープブリッジ渡過
	6月	・ 入広瀬村大白川新田五味沢地内（浅草岳）で遭難救助活動中に ブロック雪崩（二次災害）発生 遭難者死亡 殉職者3名（消防1名 警察2名） 殉難者1名 負傷者5名（重傷1名 軽傷4名）
	7月	・ 「浅草岳殉職・殉難者合同祭」 小出郷文化会館（大ホール）
平成13年 (2001年)	8月	・ 第29回全国消防救助技術大会（熊本県） ロープブリッジ渡過 ロープブリッジ救出
	4月	・ 町村合併推進室を設置（庁舎を一部改装）
	6月	・ 指令車更新
	10月	・ 第30回全国消防救助技術大会（東京都） はしご登はん ロープブリッジ渡過
平成14年 (2002年)		・ 同推進室を小出郷福祉センターへ移設
	4月	・ 職員1名採用（職員66名）
	7月	・ 「北魚沼6か町村合併審議会」設置
	9月	・ 職員1名採用
平成15年 (2003年)	11月	・ 職員1名採用
	3月	・ はしご付消防自動車（24m級）整備
	4月	・ 職員1名採用（職員65名）
		・ 新潟県消防学校教官 1名派遣
	5月	・ 職員1名採用
	8月	・ 北魚沼6か町村合併調印式 小出郷文化会館（大ホール）
	10月	・ 第32回全国消防救助技術大会（宮城県） ロープブリッジ救出 ほふく救出
		・ 高規格救急自動車整備

年・月		記 事
平成16年 (2004年)	7月	・ 7.13新潟・福島豪雨災害 見附市及び三条市へ応援出動
	8月	・ 荒沢岳雪渓崩落事故（3名遺体で発見収容） ・ 第33回全国消防救助技術大会（兵庫県）ロープ登はん
	10月	・ 中越地震災害 当管内で被害を受けるも小千谷市及び川口町へ応援出動 ・ 小出郷広域事務組合解散 全ての事務は新市に承継
	11月	・ 魚沼市誕生 ・ 魚沼市消防本部（単独消防）発足（総員67名） ・ 6町村の消防団を統合し、魚沼市消防団とする
平成17年 (2005年)	4月	・ 緊急消防援助隊登録（ポンプ車隊1隊）
	6月	・ 6.28豪雨災害発生（管内全域） 負傷者5名（重傷1名 軽傷4名） 床上浸水1世帯 床下浸水22世帯
	10月	・ 携帯119直接受信運用開始
	12月	・ 近年稀に見る積雪を年内に観測 積雪219cm（12/29） 降雪65cm（12/24）
平成18年 (2006年)	2月	・ 最高積雪291cm（2/6）
	3月	・ 水槽付消防ポンプ自動車整備
	4月	・ 職員1名採用（職員67名）
	9月	・ マイクロバス更新
平成19年 (2007年)	2月	・ 暖冬少雪 最高積雪55cm（2/3） 降雪28cm（12/29）
	3月	・ タンク車整備（CAFS付） ・ 日赤救急車整備
	4月	・ 職員3名採用（職員71名、新潟県消防防災航空隊1名派遣）
	7月	・ 中越沖地震発生 柏崎管内へ応援派遣（延べ10隊、43名派遣）
平成20年 (2008年)	2月	・ 消防緊急通信指令システム導入
	3月	・ 高規格救急車整備
	4月	・ 職員3名採用（職員70名）
	8月	・ 第37回全国消防救助技術大会（福岡県）ロープブリッジ救出
	9月	・ 資機材運搬車（ウインチ及びクレーン付トラック）整備
	10月	・ 鷹の巣ヘリポート新設
平成21年 (2009年)	3月	・ エアテント整備
	4月	・ 職員3名採用（職員72名）
	7月	・ 災害対応特殊ポンプ車整備
	8月	・ 第38回全国消防救助技術大会（神奈川県）ロープブリッジ救出
	12月	・ 4年ぶりの大雪 降雪70cm（12/20）
平成22年 (2010年)	1月	・ 最高積雪228cm（1/17）
	2月	・ A-1級ポンプ車整備
	4月	・ 職員4名採用（職員71名）
	6月	・ 浅草岳殉職・殉難者追悼合同献花会開催
	8月	・ 消防団小型動力ポンプ積載車整備（総務省消防庁貸与） ・ 第39回全国消防救助技術大会（京都府）ロープブリッジ救出
	9月	・ 新潟県総合防災訓練を入広瀬地区にて開催
	12月	・ 消防指揮車整備
平成23年 (2011年)	1月	・ 大雪警戒本部設置（1/20）豪雪対策本部へ移行（1/27） ・ 災害救助法適用（1/27）
	2月	・ 最高積雪301cm（2/1）
	3月	・ 東日本大震災発生 東北地方太平洋沖地震緊急消防援助隊として石巻市へ派遣 ・ 新消防庁舎建設基本計画策定
	4月	・ 職員6名採用（職員72名、うち副市長部局へ派遣1名）
	7月	・ 消防連絡車整備 ・ 新潟・福島豪雨災害発生 負傷者3名（重傷1名 軽傷2名） 全壊7棟 大規模半壊4棟 半壊126棟…住家及び非住家 床上浸水223棟 床下浸水782棟…住家のみ

年・月		記 事
平成23年 (2011年)	10月	・消防戦隊ウオマン発隊
	11月	・魚沼市消防団が新潟・福島豪雨災害における功績で国土交通大臣表彰を受ける
平成24年 (2012年)	1月	・救急普及啓発広報車整備
		・大雪警戒本部設置 (1/27) 豪雪対策本部へ移行 (1/31)
	2月	・災害救助法適用 (2/3)
		・最高積雪303cm (2/11)
	3月	・魚沼市消防本部及び魚沼市消防団が災害の防除と消防力の強化における功績で消防庁長官表彰旗を授与される
	4月	・職員3名採用 (職員72名)
	5月	・八箇峠トンネル爆発事故 南魚沼市へ応援出動
	6月	・魚沼市消防署上条出張所庁舎建設起工
	7月	・魚沼市消防庁舎建設起工
	8月	・第41回全国消防救助技術大会 (東京都) ロープブリッジ救出 ・魚沼市消防団が新潟・福島豪雨災害における功績で内閣総理大臣表彰を受ける
	9月	・魚沼市消防団が新潟・福島豪雨災害における功績で内閣総理大臣
	12月	・緊急消防援助隊救急部隊及び災害対応特殊救急自動車整備
平成25年 (2013年)	1月	・大雪警戒本部設置 (1/23) 豪雪対策本部へ移行 (1/25)
	2月	・災害救助法適用 (2/22)
		・最高積雪293cm (2/26)
	3月	・雪害警戒本部へ移行 (3/5)
	4月	・職員2名採用 (職員74名)
	5月	・職員1名採用
	10月	・魚沼市消防署上条出張所開所 (10/1) 【魚沼市長島乙14番地2】
	11月	・除雪用ホイロローダー整備 (11/8) 【上条出張所】
	12月	・魚沼市消防庁舎ヘリポート運用開始 (魚沼市消防庁舎敷地内)
		・消防ポンプ自動車整備 (12/8) 【上条出張所】
平成26年 (2014年)	1月	・魚沼市消防庁舎開署【魚沼市四日町450番地1】
	3月	・最高積雪185cm (3/8)
		・消防緊急通信指令システム移設改修
	4月	・職員4名採用 (職員72名)
		・新潟県消防学校教官 1 名派遣
	6月	・全国植樹際 (月岡公園)
		・連絡車整備 (6/26)
	8月	・第43回全国消防救助技術大会 (千葉県) ロープ応用登はん ・広島県土砂災害のため中止
	10月	・消防フェスタ開催 (10/19)
	11月	・指令車整備 (11/7)
		・除雪用ホイロローダー整備 (11/8) 【消防本部】
平成27年 (2015年)	2月	・最高積雪289cm (2/11)
	4月	・職員3名採用 (職員73名)
	5月	・職員1名採用
	8月	・第44回全国消防救助技術大会 (兵庫県) ほふく救出
	9月	・第4回消防フェスタ開催【北部ふれあい広場】 (9/13)
	10月	・全国女性消防操法大会【横浜市消防訓練センター】 (10/15)
	12月	・高規格救急自動車整備 (12/17)
平成28年 (2016年)	3月	・最高積雪73cm (3/2)
		・消防救急デジタル無線整備 (3/31)
	4月	・職員3名採用 (職員74名)
	8月	・第45回全国消防救助技術大会 (松山市) ・ロープブリッジ救出 ロープブリッジ渡過 ロープ応用登はん
	10月	・消防フェスタ開催【響きの森公園】 (10/8)
	12月	・糸魚川市大規模火災 糸魚川市へ応援出動
平成29年 (2017年)	1月	・救助工作車Ⅱ型更新整備 (1/12)
	2月	・消防音楽隊合同練習 (新潟・長岡及び魚沼)
	3月	・最高積雪155cm (3/9)
	4月	・職員4名採用 (職員74名)

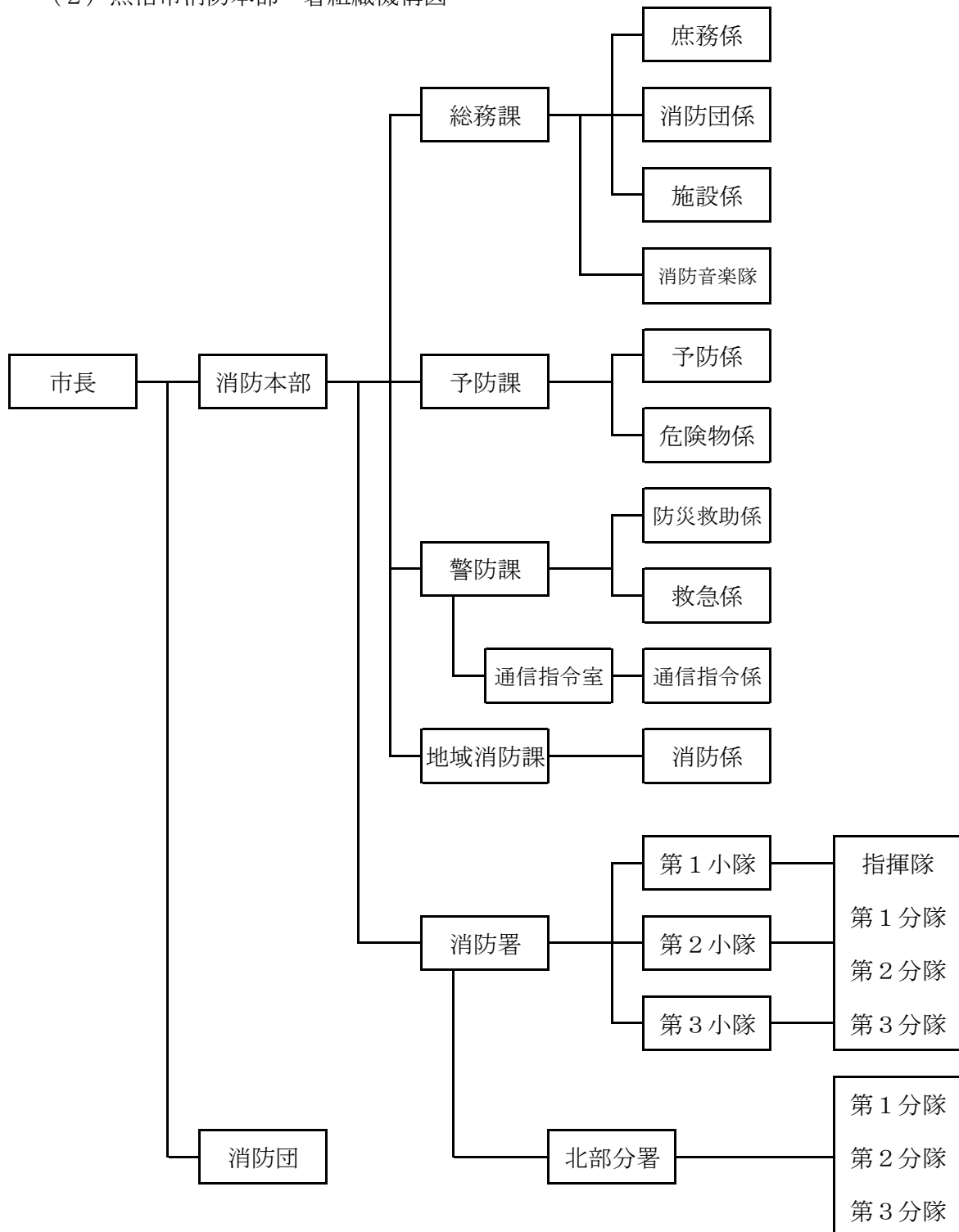
年・月		記 事
平成29年 (2017年)	7月	・豪雨災害 半壊1棟 床上浸水19棟 床下浸水362棟 浸水138棟…住宅及び非住宅
	8月	・第46回全国消防救助技術大会（宮城県） ロープブリッジ救出 ロープ応用登はん
	9月	・消防フェスタ開催【小出病院祭と共催】（9/24）
	12月	・高規格救急自動車整備（12/15）【上条出張所】
平成30年 (2018年)	1月	・地域消防50周年記念誌発行
	2月	・最高積雪256cm（2/14）
	4月	・職員2名採用（職員75名、県消防防災航空隊1名派遣）
	8月	・第47回全国消防救助技術大会（京都府） ロープブリッジ救出 ロープ応用登はん
	9月	・消防フェスタ開催【小出病院祭と共催】（9/30）
	10月	・連絡車整備（10/30）【上条出張所】
平成31年 (2019年)	1月	・最高積雪118cm（1/27）
	4月	・職員2名採用（職員74名、県消防防災航空隊1名派遣） ・山岳救助隊及び潜水救助隊を専任化
令和元年 (2019年)	5月	・年号「令和」5月1日施行
	8月	・第48回全国消防救助技術大会（岡山県） ロープブリッジ救出 ロープ応用登はん ほふく救出
	9月	・消防フェスタ開催【小出病院祭と共催】（9/29）
	10月	・台風19号災害長野県 緊急消防援助隊派遣 ・熊出没による負傷者発生
	12月	・地域防災力向上シンポジウム開催【地域振興センター】（12/8）
令和2年 (2020年)	2月	・台風19号災害における功績で消防庁長官表彰を受ける ・新型コロナウイルス感染症（COVID-19）対策本部設置 ・最高積雪47cm（2/10）
	4月	・職員2名採用（職員74名）県消防防災航空隊1名派遣 ・新型コロナウイルス感染拡大に伴い救助技術大会中止（県～全国）
	9月	・新型コロナウイルス感染拡大に伴い消防フェスタ中止
令和3年 (2021年)	2月	・最高積雪246cm（2/19） ・高機能消防指令センター（指令設備）一部更新
	3月	・高規格救急自動車整備（3/22）
	4月	・職員2名採用（職員73名、県消防防災航空隊1名派遣） ・「魚沼市消防署上条出張所」から「魚沼市消防署北部分署」に名称 を変更
	6月	・規模を縮小して新潟県消防救助技術大会開催（東北～全国中止）
令和4年 (2022年)	2月	・最高積雪250cm（2/24）
	4月	・水槽付消防ポンプ自動車整備（3/28） ・職員2名採用（職員73名）
令和5年 (2023年)	1月	・最高積雪200cm（1/29）
	4月	・職員2名採用（職員73名） ・第51回全国消防救助技術大会（北海道）ロープブリッジ救出
	9月	・南本町地内建物火災 商店街13棟およびアーケード焼損（9/26）
令和6年 (2024年)	1月	・能登半島地震 発生 緊急消防援助隊として出動 1/1 ・最高積雪73cm（1/26）
	4月	・職員5名採用（職員73名）
	8月	・第52回全国消防救助技術大会（千葉県） はしご登はん 基本泳法
令和7年 (2025年)	2月	・岩手県大船渡市林野火災 発生 緊急消防援助隊として出動 2/26 ・最高積雪250cm（2/24）
	3月	・消防戦隊ウオスマンの活動が認められ、消防庁長官より 消防団等地域活動表彰を受ける
	4月	・職員3名採用（職員73名）

2 総務編

(1) 消防庁舎の現況（公有財産）

名称	所在地	構 造	建築年月 (竣工)	面積 (㎡)	
				土地 (面積)	建物(延べ面積)
消防本部・署	魚沼市四日町450番地1	RC 3階建て (一部4階建て)	平成25年12月	7,394.28	3,098.12
北部分署	魚沼市長島乙14番地2	RC 3階建て	平成25年9月	2,719.62	579.38

(2) 魚沼市消防本部・署組織機構図



(3) 消防職員の配置状況

R7.4.1現在

区 分	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	行政職	計
本 部・署	1	1						2
	総務課	3	1	4	4	1	2	15
	予防課	2	3	4	3	1		13
	警防課	3	3	8	6	7		27
	地域消防課	1	2	4	4	5		16
計	1	10	9	20	17	14	2	73

(4) 消防職員の勤続年数（前職含む）

R7.4.1現在

区 分	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	行政職	計
5年未満						13		13
5年以上10年未満					9	1		10
10年以上15年未満				5	8			13
15年以上20年未満				12			1	13
20年以上25年未満			2	2			1	5
25年以上30年未満		1	5					6
30年以上	1	9	2	1				13
計	1	10	9	20	17	14	2	73
平均勤続年数	34.0	32.4	30.7	16.7	9.1	2.3	25.5	21.5

(5) 消防職員の年齢状況

R7.4.1現在

区 分	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	行政職	計
20歳未満						4		4
20歳以上30歳未満					5	10		15
30歳以上40歳未満				15	12		1	28
40歳以上50歳未満		2	8	4			1	15
50歳以上60歳未満	1	8						9
60歳以上			1	1				2
計	1	10	9	20	17	14	2	73
平均年齢	55.0	52.8	46.4	37.6	30.8	22.3	50.0	42.1

(6) 消防費決算状況

年 度	消防費 決算額 (千円)	内 訳			一般会計 決算額 (千円)	一般会計に対 する消防費の 割合 (%)	人口1人当 り消防費 (円)	一世帯当り 消防費 (円)
		常備消防費 (千円)	非常備消防費 (千円)	その他 (千円)				
R1	1,154,625	711,747	96,772	346,106	30,461,559	3.8	31,994	87,148
R2	1,008,193	773,272	94,693	140,228	34,824,578	2.9	28,453	75,918
R3	991,432	779,311	99,328	112,793	32,722,379	3.0	28,404	74,842
R4	941,345	744,346	90,830	106,169	32,933,052	2.9	27,858	71,672
R5	997,257	779,474	99,674	118,109	33,869,300	2.9	29,824	76,027
R6	971,442	757,081	99,178	115,181	37,747,857	2.6	30,137	73,958

(7) 職員研修状況

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	計
消防大学校	幹部科						
	上級幹部科				1		1
	新任消防長・学校長科						
	警防科						
	救助科		1				1
	救急科						
	予防科						
	危険物科						
	火災調査科						
	新任教官科						
新潟県消防学校	新任消防長研修						
	初任科	2	2	2	2	5	13
	警防科			2	2	2	6
	特殊災害科		2				2
	予防査察科		1	1	1	2	5
	危険物科	1		1	1		3
	火災調査科	1	1			2	4
	救急科	1	1	1	2	5	10
	救助科	2	2	2	2	2	10
	初級幹部科			2	2	1	5
	中級幹部科		2				2
	上級幹部科						
	処置範囲拡大追加講習						
	高度救助コース	1	1	1	1	1	5
	操法審査員研修			1	1	2	4
救急救命研修所		1		1	1		3
指導救命士養成研修				1		1	2
感染防止対策強化研修				1			1
計		9	13	16	16	23	77

(8) 消防音楽隊の状況

ア 編成

区分	楽器名	員数
隊長	バリトンサックス	1
副隊長	クラリネット	1
副隊長	パーカッション	1
隊員	アルトサックス	1
隊員	パーカッション	2
隊員	トロンボーン	2
隊員	テナーサックス	1
隊員	フルート	1
隊員	チューバ	2
隊員	クラリネット	2
隊員	トランペット	2
委託隊員	コンダクター	1
計		17

イ 活動状況

出演日	内 容
令和6年4月6日	春の火災予防週間広報演奏会
令和6年7月5日	ひがし保育園 防火広報
令和6年9月26日	清心保育園 防火広報
令和6年10月9日	幼年消防クラブ 守門こども園防火パレード
令和6年11月1日	小出インター名称変更記念セレモニー
令和6年11月29日	県内音楽隊3隊 合同訓練（新潟市）
令和7年2月14日	佐梨保育園 防火広報

3 予防編

(1) 防火対象物状況

① 防火対象物数 (150㎡以上)

R7. 4. 1現在

用途			地域	堀之内	小 出	湯之谷	広 神	守 門	入広瀬	合 計
1	イ	劇場・映画館・演芸場・観覧場			1		1			2
	ロ	公会堂・集会場		15	20	15	24	23	11	108
2	イ	キャバレー・カフェー・ナイトクラブ								0
	ロ	遊技場・ダンスホール			2					2
	ハ	性風俗関連特殊営業を営む店舗等								0
	ニ	カラオケボックス等								0
3	イ	待合・料理店の類		2	7		2	1		12
	ロ	飲食店		6	16	10	4	5	1	42
4		百貨店・マーケット・その他物品販売業を営む店舗類		5	21	18	7	4	1	56
5	イ	旅館・ホテル・宿泊所			6	36		9	7	58
	ロ	寄宿舎・下宿・共同住宅		18	81	62	11	12	9	193
6	イ	病院・診療所・助産所		1	7	2			1	11
	ロ	老人短期入所施設・特別養護老人ホーム・有料老人ホーム・介護老人保健施設等		5	7	4	4	1	2	23
	ハ	老人デイサービスセンター・老人福祉センター・保育所等		6	18	2	7	4		37
	ニ	幼稚園又は特別支援学校			1	1				2
7		小・中・高・大学・各種学校		5	7	3	3	2		20
8		図書館・博物館・美術館		1	1			2	2	6
9	イ	公衆浴場のうち、蒸気浴場、熱気浴場等								0
	ロ	イに掲示以外の公衆浴場				5			1	6
10		車両の停車場			1					1
11		神社・寺院・教会の類		12	11	4	5	2	1	35
12	イ	工場・作業場		71	90	61	92	23	14	351
	ロ	映画スタジオ・テレビスタジオ								0
13	イ	自動車庫庫・駐車場		3	22	10	9	6	4	54
	ロ	飛行機等の格納庫			1					1
14		倉庫		49	74	31	42	21	5	222
15		前各号に該当しない事業所		33	97	87	35	22	20	294
16	イ	特定用途が存する複合用途防火対象物		16	110	36	22	8	6	198
	ロ	イ以外の複合用途防火対象物		12	40	12	19	6	1	90
17		重要文化財・重要有形民族文化財等						3		3
18		延長50m以上のアーケード			4	3				7
合 計				260	645	402	287	154	86	1834

②防火管理者の選任状況

R7. 4. 1現在

区 分		選任義務 対象物	防火管理者 選任届出済	選任率	消防計画 作成届出済	届出率
特定防火対象物	甲種防火対象物	271	229	85%	215	79%
	乙種防火対象物	111	51	46%	44	40%
非特定防火対象物	甲種防火対象物	149	136	91%	88	59%
	乙種防火対象物	14	13	93%	10	71%



(2) 中高層建築物状況

R7. 4. 1現在

用途等			階数	4階	5階	6階	7階	8階	合計
1	イ	劇場・映画館・演芸場・観覧場		1					1
5	イ	旅館・ホテル・宿泊所		4	5	1	1		11
	ロ	寄宿舍・下宿・共同住宅		33	12	3			48
6	イ	病院・診療所・助産所		1					1
	ロ	老人福祉施設・更生施設・児童福祉施設・ 身体障害者・知的障害者援護施設等							0
7		小・中・高・大学・各種学校		5					5
8		図書館・博物館・美術館等							0
12	イ	工場・作業場		5					5
15		前各号に該当しない事業所		5	1	1			7
16	イ	特定用途が存する複合用途対象物		5	2				7
	ロ	イ以外の複合用途防火対象物		2					2
その他		休止・廃止		8				1	9
合 計				69	20	5	1	1	96

(3) 火災予防条例による届出状況

R6. 1. 1～R6. 12. 31

項 目	届 出 数
喫煙・裸火危険物持ち込み承認申請（第23条）	6
指定催しに係る防火管理計画（第42条の3）	0
防火対象物使用開始届（第43条）	21
炉・かまど・ボイラー等設置届（第44条）	5
発電・変電・蓄電池設備設置届（第44条）	9
露店開催届（第45条）	30
催物開催届（第45条）	2
少量危険物の貯蔵・取扱い届（第46条）	18

(4) 各種育成団体状況

①幼年消防クラブ加入状況

R7. 4. 1現在

団 体 名	未満児～5歳児
小出保育園幼年消防クラブ	77
清心保育園幼年消防クラブ	58
めぐみ保育園幼年消防クラブ	39
すもんこども園幼年消防クラブ	26
ふたば東保育園幼年消防クラブ	85
ふたば西保育園幼年消防クラブ	71
合 計	356

②女性防火クラブ状況

R7. 4. 1現在

クラブ名	クラブ員数
J A北魚沼女性防火クラブ	564

③防火管理協会入会状況

R7. 4. 1現在

地区名	堀之内	小 出	湯之谷	広 神	守 門	入広瀬	合 計
会員数	14	41	40	12	9	4	120

④危険物安全協会入会状況

R7. 4. 1現在

地区名	堀之内	小 出	湯之谷	広 神	守 門	入広瀬	合 計
会員数	12	15	15	9	6	2	59

(5) 過去5年間の甲種防火管理新規講習実施状況

年度	R2	R3	R4	R5	R6	合 計
受講者数	30	22	44	35	33	164

(6) 消防用設備等（特殊消防用設備等）設置届出書受理件数

R6. 1. 1～R6. 12. 31

用途		月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	合計
1	イ	劇場等						1							1
	ロ	公会堂・集会場等		1	2										3
2	ロ	遊技場・ダンスホール													0
3	イ	待合・料理店等				1									1
	ロ	飲食店			1				1				1		3
4		百貨店等												1	1
5	イ	旅館・ホテル等	2	1	2	3	1	1		1		1	4	3	19
	ロ	寄宿舎・下宿・共同住宅							1						1
6	イ	病院・診療所・助産所		2	1				1						4
	ロ	老人福祉施設等（入所施設）	1	1	1				1	1	1				6
	ハ	老人福祉施設等（通所施設）			1							1	1	1	4
	ニ	幼稚園・特別支援学校													0
7		学校			1						1		1		3
8		図書館・博物館・美術館等			1										1
9	ロ	蒸気浴場等以外の公衆浴場													0
10		車両の停車場等													0
11		神社・寺院・教会等											1		1
12	イ	工場又は作業所等	2	3			1		1			1	4		12
13	イ	自動車車庫又は駐車場													0
14		倉庫				1				1				1	3
15		各項に該当しない事業場	1	5					4		1		1		12
16	イ	特定用途が存する複合用途防火対象物	1	5	3				1		2	2	1	2	17
	ロ	イ以外の複合用途防火対象物				1									1
17		重要文化財等							1						1
18		延長≥50mのアーケード													0
合 計			7	18	13	6	2	2	11	3	5	5	14	8	94

(7) 危険物施設状況

①危険物施設設置数

R7. 4. 1現在

施設区分 地 域	総 計	製 造 所	貯 蔵 所								取 扱 所			
			屋内貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	屋外貯蔵所	小計	給油取扱所	販売取扱所	一般取扱所	小計
堀之内	31		5			9	1	5		20	5	1	5	11
小出	34		2	3		9		6		20	9	2	3	14
湯之谷	49		3	2	1	19		9	1	35	8		6	14
広神	42		2	1		10		12		25	5		12	17
守門	28		2			11		7		20	2		6	8
入広瀬	15		2		1	6		2		11	2		2	4
合 計	199		16	6	2	64	1	41	1	131	31	3	34	68

②許可数量別危険物施設倍数別設置状況

R7. 4. 1現在

施設区分 種 別	総 計	製 造 所	貯 蔵 所								取 扱 所			
			屋内貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	屋外貯蔵所	小計	給油取扱所	販売取扱所	一般取扱所	小計
5倍以下	99		15	2	2	24	1	41	1	86	2		11	13
5倍を超え 10倍以下	44					27				27	3		14	17
10倍を超え 50倍以下	36		1	4		11				16	8	3	9	20
50倍を超え 100倍以下	7					2				2	5			5
100倍を超え 150倍以下	5									0	5			5
150倍を超え 200倍以下	4									0	4			4
200倍を超え 1000倍以下	4									0	4			4
合 計	199		16	6	2	64	1	41	1	131	31	3	34	68

※各貯蔵所及び取扱所における指定数量に対する倍数

③年間設置許可・完成検査・廃止等施設数

R6. 4. 1～R7. 3. 31

施設区分 種 別		総 計	製 造 所	貯 蔵 所								取 扱 所			
				屋内貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	屋外貯蔵所	小 計	給油取扱所	販売取扱所	一般取扱所	小 計
許可	設置	3							2		2			1	1
	変更	8					1		2		3	4		1	5
完成 検査	設置	3							2		2			1	1
	変更	7					1		1		2	4		1	5
仮使用承認		3									0	2		1	3
廃 止 届		8					4		3		7	1			1

④危険物許可施設漏えい事故等発生状況

R6. 1. 1～R6. 12. 31

施 設 区 分	事 故 の 概 要	発生件数	被害状況
事故なし			



⑤少量危険物（防火対象物等）事故発生状況

R6. 1. 1～R6. 12. 31

施 設 区 分	事 故 の 概 要	発生件数	被害状況
事故なし			

(8) 危険物施設数過去5年間の推移

R7. 4. 1現在

施設区分 年度別	総 計	製 造 所	貯 蔵 所								取 扱 所			
			屋内貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	屋外貯蔵所	小計	給油取扱所	販売取扱所	一般取扱所	小計
R2	214		15	6	2	72	1	41	1	138	33	3	40	76
R3	212		15	6	2	72	1	42	1	139	33	3	37	73
R4	205		15	6	2	68	1	43	1	136	32	3	34	69
R5	205		16	6	2	68	1	43	1	137	32	3	33	68
R6	199		16	6	2	64	1	41	1	131	31	3	34	68



(9) 火災の概況

R6. 1. 1～R6. 12. 31

区分			地域	計	堀之内	小 出	湯之谷	広 神	守 門	入広瀬
火災 件数	建物火災		1		1					
	うち住宅火災		0							
	林野火災		0							
	車両火災		0							
	その他の火災		7			1	2	1	3	
	合 計		8	0	1	1	2	1	3	
焼 損 棟 数	全 焼		1		1					
	半 焼		0							
	部 分 焼		0							
	ぼ や		0							
	合 計		1	0	1	0	0	0	0	0
焼 損 面 積	建 物	床面積（㎡）	239		239					
		表面積（㎡）	0							
	林 野（a）		0							
	その他の面積（㎡）		259				17	210	32	
損害額（千円）			5,289		5,276					13
人的被害	死 者（人）		1		1					
	負傷者（人）		1							1

(10) 過去5年間火災発生状況

区分			R2	R3	R4	R5	R6
火災件数 (件)	建 物 火 災		7	8	9	11	1
	林 野 火 災		1	4	3		
	車 両 火 災		1	1			
	そ の 他 の 火 災		7	5	1	1	7
	計		16	18	13	12	8
焼損棟数 (棟)	火元	全 焼	3	3	1	1	1
		半 焼	1			1	
		部 分 焼	1	3	2	1	
		ぼ や	2	3	6	8	
	類焼	全 焼		1		5	
		半 焼				3	
		部 分 焼				4	
		ぼ や	1	2		2	
	計		8	12	9	25	1
焼損面積	焼損床面積 (㎡)		563	741	375	1,522	239
	焼損表面積 (㎡)		2	73	125	65	
	林 野 (a)		59	167	26		
	その他の面積 (㎡)						259
り災世帯 (世帯)			6	7	9	18	1
り災人員 (人)			11	17	22	37	7
損害額 (千円)	建 物		5,974	17,572	9,443	148,103	4,957
	収 容 物		2,076	12,993	2,015	8,698	319
	そ の 他		34	660	1		13
	計		8,084	31,225	11,459	156,801	5,289
人的被害 (人)		死 者					1
		負 傷 者		3	2	4	1

(11) 令和6年火災種別月別火災件数

火災種別 \ 月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	合計
建物火災				1									1
林野火災													0
車両火災													0
その他の火災				3	1			1	1			1	7
合計	0	0	0	4	1	0	0	1	1	0	0	1	8

(12) 火災の出火原因

原因	マッチ ライター	ガス バーナー	ガスコンロ	石油 ストーブ	電線	リチウム 電池	たばこ	プラグ コード	その他	合計
件数	1				2				5	8

(13) 時間別出火件数

時間	0～2	2～4	4～6	6～8	8～10	10～12	12～14	14～16	16～18	18～20	20～22	22～24	不明	合計
建物火災								1						1
林野火災														0
車両火災														0
その他の火災						1	2	1		1	1	1		7
合計	0	0	0	0	0	1	2	2	0	1	1	1	0	8

(14) 死者・負傷者の発生状況

区分 \ 年	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	合計
死 者		1	1	1						1	4
負 傷 者	2	1	2	3	2		3	2	4	1	20

4 警防編

(1) 消防機関の出動状況

			火 災	風 水 害 等 の 災 害	演 習 ・ 訓 練 等	救 急	救 助 活 動	広 報 ・ 指 導	警 防 調 査	火 災 調 査	特 別 警 戒	捜 索	予 防 査 察	誤 報 等	そ の 他	計
消 防 本 部 ・ 署 所	R2	回出	15	1	81	1,403	13	103	196	16	55	4	120	12	153	2,172
		数動 延出 人員動	200	5	274	4,460	91	284	496	92	117	42	293	69	784	7,207
	R3	回出	17	1	115	1,582	18	34	282	18	26	7	92	17	197	2,406
		数動 延出 人員動	261	3	540	4,991	175	121	939	92	56	93	225	71	914	8,481
	R4	回出	12	3	108	1,693	28	68	292	13	26	3	138	8	188	2,580
		数動 延出 人員動	176	15	423	5,397	335	195	963	139	91	47	323	62	964	9,130
	R5	回出	11	1	53	1,740	26	97	231	18	29	5	97	28	157	2,493
		数動 延出 人員動	173	3	199	5,474	183	282	532	70	69	51	242	129	753	8,160
	R6	回出	8	4	81	1,589	24	127	162	8	26	3	92	25	125	2,274
		数動 延出 人員動	101	10	391	4,899	275	386	470	41	60	24	228	96	696	7,677
消 防 団	R2	回出	10		4			4			10	1		1	6	36
		数動 延出 人員動	137		425			390			148	5		4	43	1,152
	R3	回出	14		12			9	37			1			57	130
		数動 延出 人員動	215		291			885	121			5			631	2,148
	R4	回出	12		27			17			2				92	150
		数動 延出 人員動	117		807			801			9				931	2,665
	R5	回出	7		55			19			1				101	183
		数動 延出 人員動	231		2,170			602			17				1,034	4,054
	R6	回出	5	1	76			20						1	91	194
		数動 延出 人員動	68	9	2,717			766						5	1,015	4,580

(2) 救助活動状況

地区別救助出動状況

R6. 1. 1～R6. 12. 31

地 域		事 故 種 別		火 災		交通 事故	水難 事故	自然 災害	機械 事故	建物 事故	ガス 酸欠	爆裂 事故	その他	計
		建物	建物以外											
堀之内	救助出動			1	1								2	4
	救助活動			1	1								2	4
	救助人員			3									2	5
小 出	救助出動	1		1	2					1	1		1	7
	救助活動	1		1	1					1	1		1	6
	救助人員			1	1					1	1		1	5
湯之谷	救助出動				1								5	6
	救助活動				1								5	6
	救助人員				1								5	6
広 神	救助出動			1									2	3
	救助活動			1									1	2
	救助人員			1									1	2
守 門	救助出動												2	2
	救助活動												2	2
	救助人員												3	3
入広瀬	救助出動													0
	救助活動													0
	救助人員													0
管 外	救助出動												1	1
	救助活動												1	1
	救助人員												1	1
関越 自動車 道	上 り	救助出動												0
		救助活動												0
		救助人員												0
	下 り	救助出動			1									1
		救助活動			1									1
		救助人員			2									2
計	救助出動	1	0	4	4	0	0	0	0	1	1	0	13	24
	救助活動	1	0	4	3	0	0	0	0	1	1	0	12	22
	救助人員	0	0	7	2	0	0	0	0	1	1	0	13	24

過去5年間の救助活動状況

年		事 故 種 別		火 災		交通 事故	水難 事故	自然 災害	機械 事故	建物 事故	ガス 酸欠	爆裂 事故	その他	計
		建物	建物以外											
令和2年	出動件数			6	2								5	13
	活動件数			5	1								5	11
	救助人員			5	1								5	11
令和3年	出動件数			3	2								13	18
	活動件数			3	1								13	17
	救助人員			4	1								12	17
令和4年	出動件数			6	1				2	3			16	28
	活動件数			5	1				1	2			12	21
	救助人員			9	1				1	2			12	25
令和5年	出動件数			13	2								12	27
	活動件数			13	2								10	25
	救助人員			14	2								10	26
令和6年	出動件数	1		4	4					1	1		13	24
	活動件数	1		4	3					1	1		12	22
	救助人員			7	2					1	1		13	24

(3) ポンプ車等配置・経過年数状況

R7. 4. 1現在

所属 区分	車両名	種別	車名	型別	ポンプ級別等	定員	購入年	経過年数
消防本部・署	魚沼指揮1号車	指揮車	トヨタ	—	—	6人	H22	14
	魚沼指令2号車	指揮車	ニッサン	—	—	5人	H26	10
	魚沼ポンプ1号車	水槽付ポンプ車	日野	水Ⅱ型	A-2級 水槽2,000ℓ	6人	R4	3
	魚沼ポンプ2号車	ポンプ車	日野	CD-Ⅱ型	A-1級	5人	H22	15
	魚沼タンク1号車	タンク車	日野	小型動力ポンプ 付水槽車	B-2級 水槽2,500ℓ	3人	R5	1
	魚沼救急1号車	救急車	トヨタ	高規格型	—	7人	R3	4
	魚沼救急2号車	救急車	トヨタ	高規格型	—	7人	H27	9
	魚沼救急3号車	非常用救急車	トヨタ	高規格型	—	7人	H24	12
	魚沼梯子1号車	はしご車	イベコ	24m級 5連	—	6人	H15	22
	魚沼救助1号車	救助工作車	日野	Ⅱ型	—	6人	H28	8
	魚沼消防1号車	資機材搬送車	三菱	—	—	3人	H20	16
	魚沼消防2号車	連絡車	三菱	—	—	4人	H23	13
	魚沼広報1号車	広報車	トヨタ	—	—	10人	H24	13
	魚沼広報2号車	連絡車	トヨタ	—	—	7人	H26	10
	マイクロバス	人員輸送車	ニッサン	—	—	29人	H18	18
	タイヤショベル	建設荷役車両	C A T	902 CSR	—	1人	H26	10
北部分署	北ポンプ1号車	ポンプ車	日野	CD-Ⅰ型	A-2級 水槽600ℓ	5人	H25	11
	北救急1号車	救急車	トヨタ	高規格型	—	7人	H29	7
	北広報1号車	広報車	スズキ	—	—	4人	H30	6
	タイヤショベル	建設荷役車両	日立建機	ZW40	—	1人	H25	11

(4) 消防水利設置状況

防火水槽

R7. 4. 1現在

地域	種別	100m ³ 以上	60～100m ³ 以上 未満	40～60m ³ 以上 未満	20～40m ³ 以上 未満	20m ³ 未満	小計	地域計
堀之内	公設	1		35	12	1	49	51
	私設			1	1		2	
小 出	公設			57	3		60	67
	私設	1		3	3		7	
湯之谷	公設	2	1	34	5	2	44	44
	私設						0	
広 神	公設			76	17	1	94	97
	私設	1		1	1		3	
守 門	公設			58	18	2	78	79
	私設			1			1	
入広瀬	公設			42	7		49	49
	私設						0	
合 計	公設	3	1	302	62	6	374	
	私設	2		6	5	0	13	
	計	5	1	308	67	6	387	

消火栓

R7. 4. 1現在

地域	種別	基準	基準外	小計	地域計
堀之内	公設	149	106	255	256
	私設	1		1	
小 出	公設	115	81	196	198
	私設		2	2	
湯之谷	公設	13	35	48	54
	私設	2	4	6	
広 神	公設	86	133	219	219
	私設			0	
守 門	公設	86	92	178	178
	私設			0	
入広瀬	公設		31	31	31
	私設			0	
合 計	公設	449	478	927	
	私設	3	6	9	
	計	452	484	936	

その他の水利（自然水利、プール等）

R7. 4. 1現在

地域	水利数
堀之内	7
小 出	25
湯之谷	14
広 神	17
守 門	1
入広瀬	1
合 計	65

(5) 消防応援協定・覚書締結状況

消防相互応援協定・覚書（県外）

No.	分類						協定・覚書名	協定・覚書締結消防本部
	全災害	火災	風水害	救急	救助	その他		
1		○		○	○		南会津地方広域市町村圏組合・魚沼市消防相互応援協定書	福島県 南会津地方広域市町村圏組合
2	○						利根沼田広域市町村圏振興整備組合・魚沼市における消防相互応援に関する協定書	群馬県 利根沼田広域消防本部
3	○						利根沼田広域市町村圏振興整備組合・魚沼市における消防相互応援協定に関する覚書	群馬県 利根沼田広域消防本部

消防相互応援協定・覚書（県内）

No.	分類						協定・覚書名	協定・覚書締結消防本部
	全災害	火災	風水害	救急	救助	その他		
1	○						新潟県広域消防相互応援協定	県下全消防本部
2	○						新潟県広域消防相互応援協定に基づく運用要綱	県下全消防本部
3	○						新潟県消防防災ヘリコプター応援協定	県下全消防本部
4	○						中部消防応援協定	中越地区全消防本部
5		○		○	○	○	関越自動車道小出・大和間相互消防応援協定	南魚沼市消防本部
6		○		○	○	○	石峠トンネル内（一般国道290号）における消防業務に関する覚書	長岡市消防本部
7		○		○	○	○	中山トンネル内（一般国道291号）における消防業務に関する覚書	長岡市消防本部
8		○		○	○	○	自治体境界道路トンネルにおける災害出動等に関する覚書	十日町地域広域事務組合消防本部
9		○		○	○	○	一般国道291号城山トンネル内における災害出動に関する覚書	南魚沼市消防本部

相互応援協定・覚書（その他）

No.	分類						協定・覚書名	協定・覚書締結市町村等
	全災害	火災	風水害	救急	救助	その他		
1				○			高速自動車国道関越自動車道における救急業務の実施に関する覚書	東日本高速道路株式会社新潟支社
2		○		○	○	○	高速自動車国道関越自動車道川口堀之内間消防相互応援協定	小千谷市長
3				○			関越自動車道川口インターチェンジ～小出インターチェンジ間における救急業務の実施に関する覚書	東日本高速道路株式会社新潟支社
4						○	プロパンガス事故の未然防止と災害発生時の相互協力についての協定書	新潟県エルピーガス協会魚沼支部
5				○			ドクターヘリ離着陸支援に関する協定書	奥只見観光株式会社
6				○			エボラ出血熱患者の移送に係る保健所に対する消防機関の協力に関する協定書	新潟県魚沼保健所

(6) 救急出場状況

月別救急出場状況

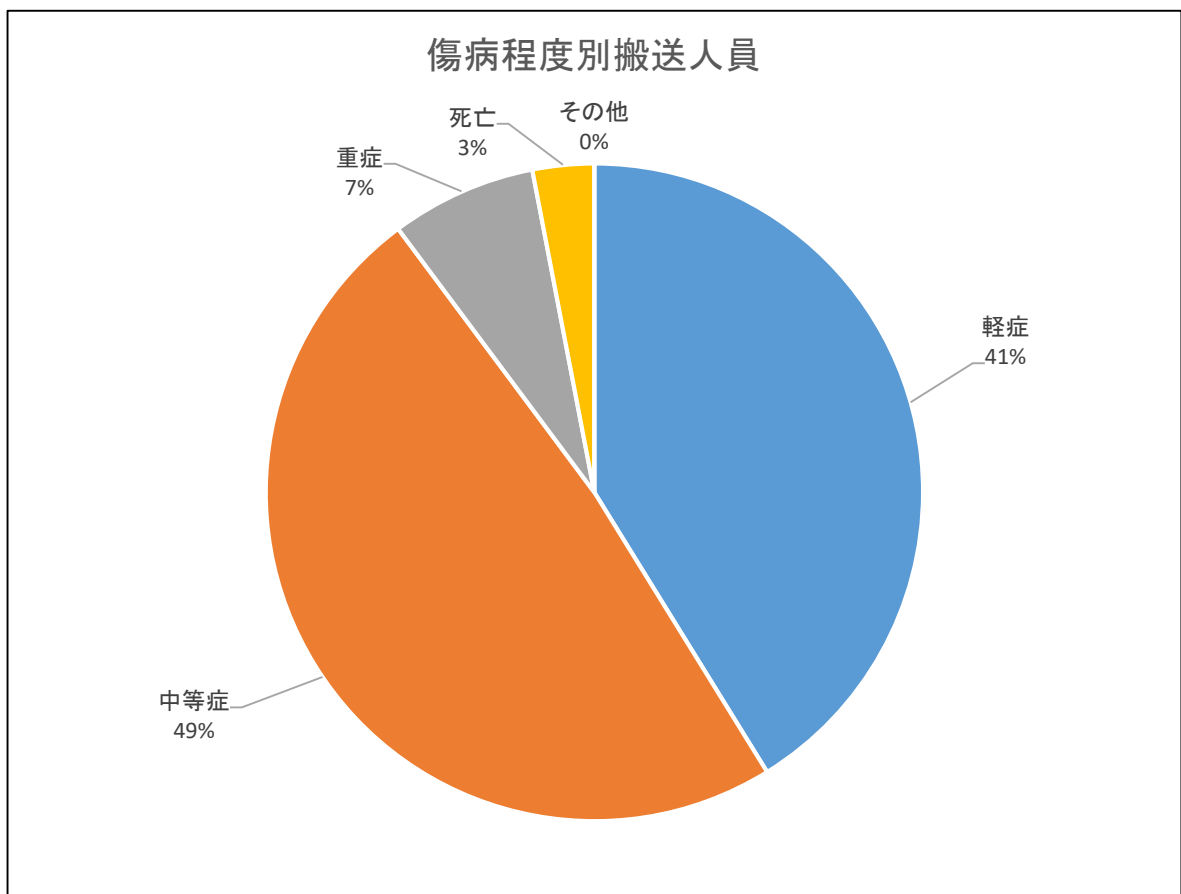
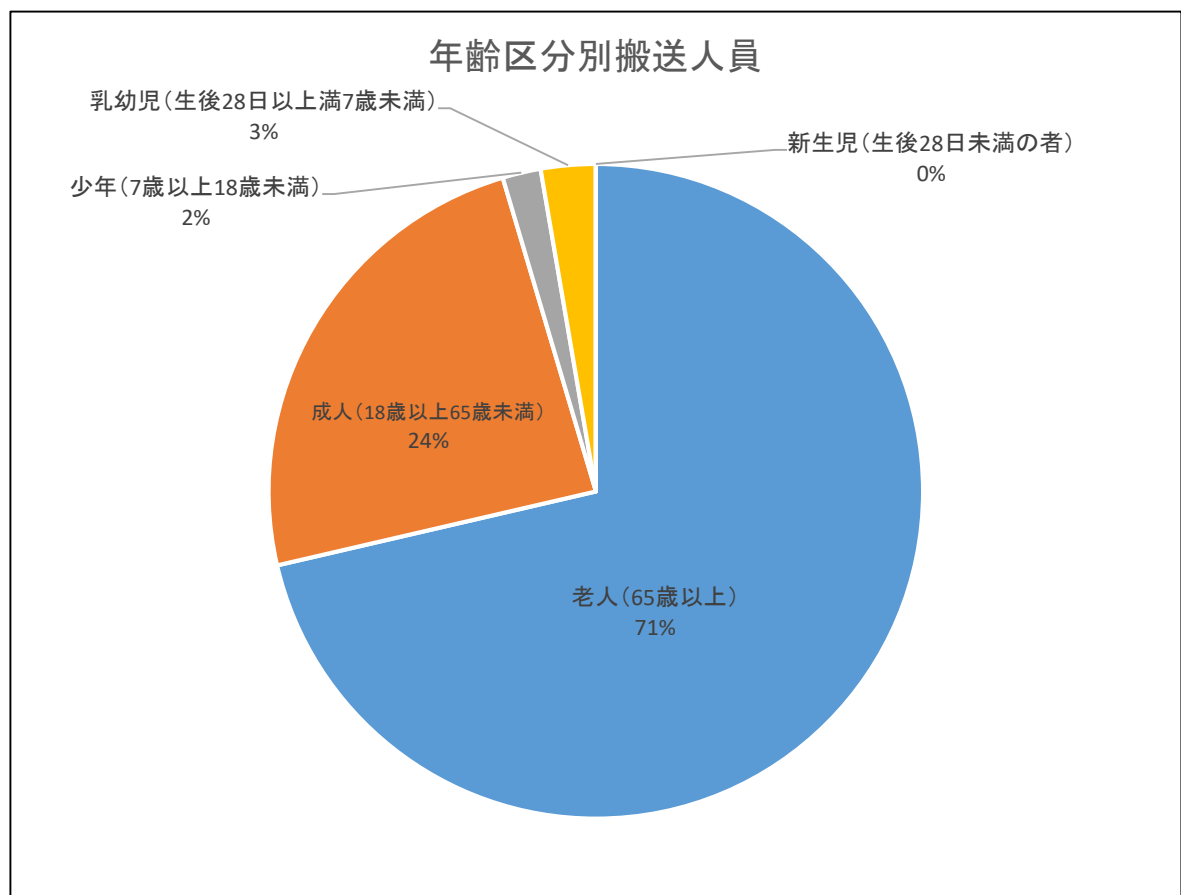
R6. 1. 1～R6. 12. 31

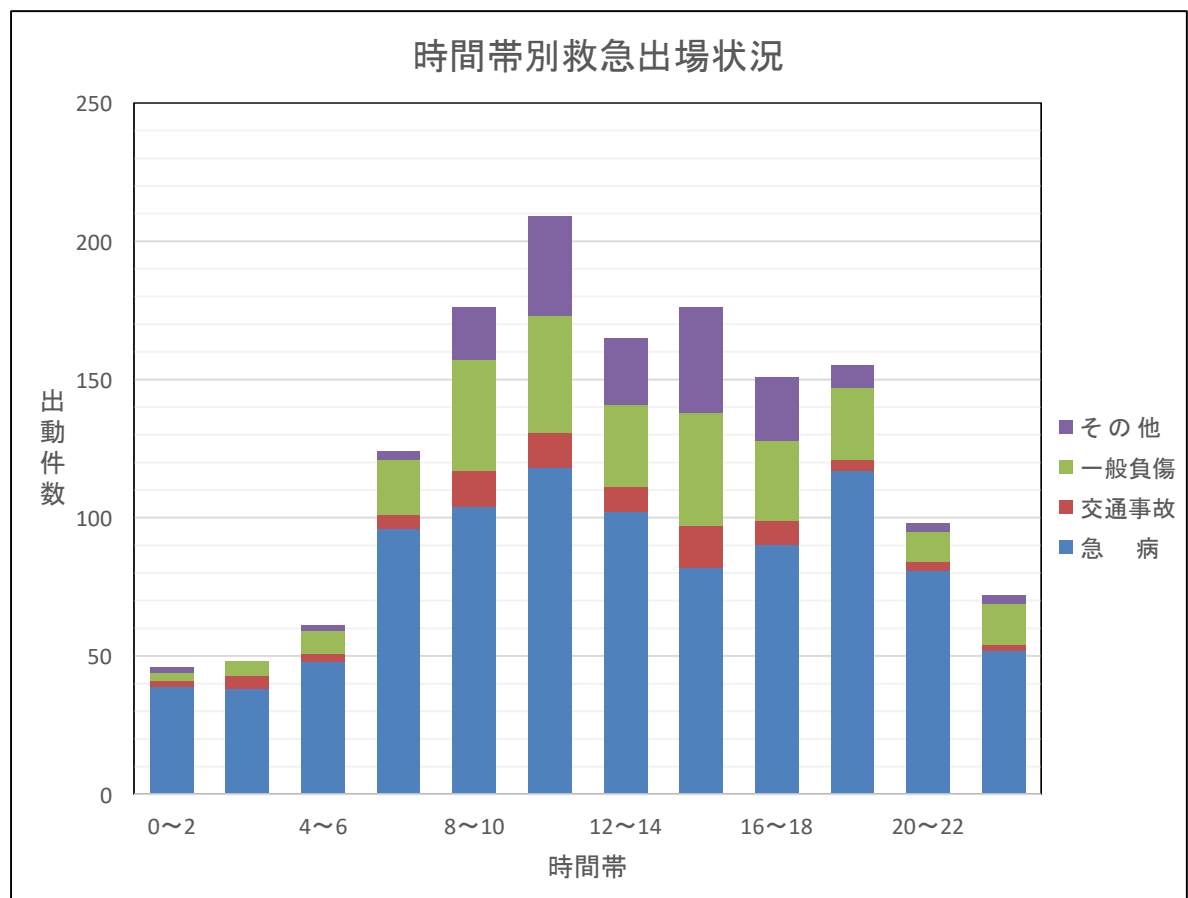
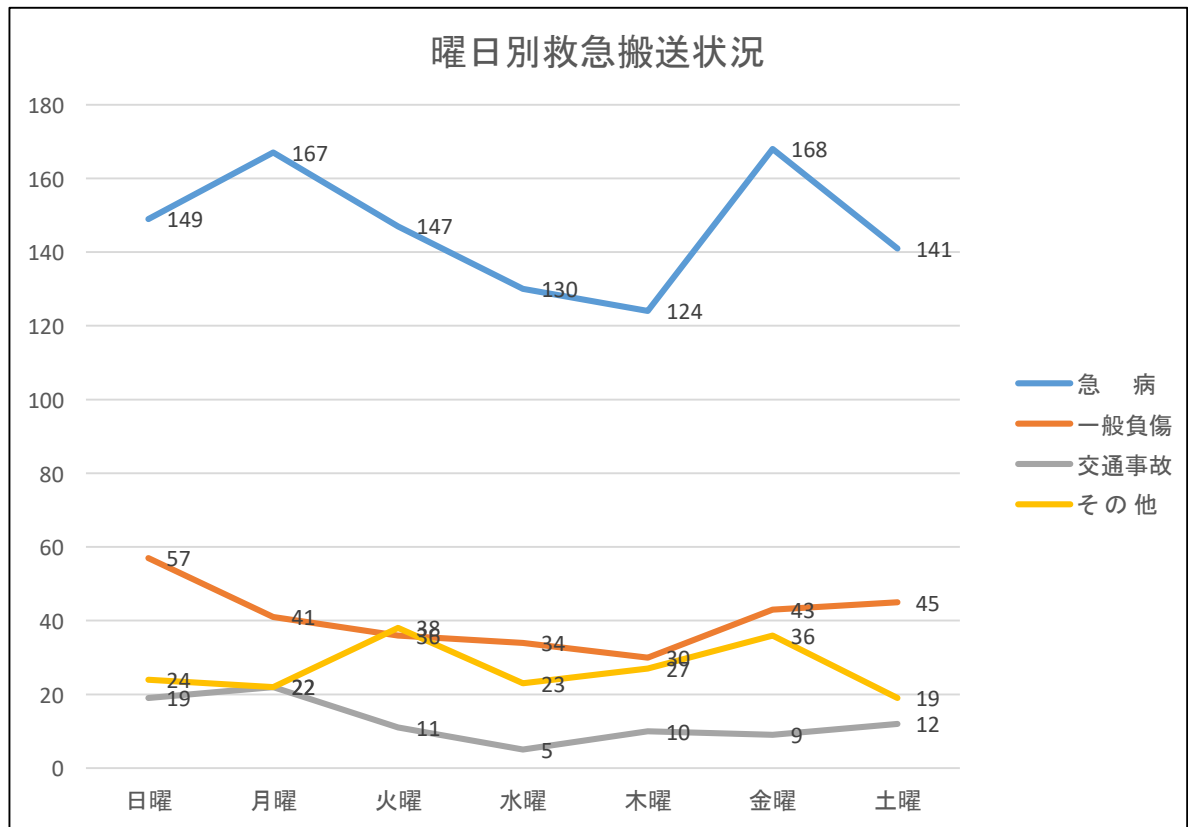
事故種別 区 分	合 計	火 災	自然 災害 事故	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害 事 故	運 動 競 技 事 故	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他			
												転 院 搬 送	医 師 等 搬 送	医 療 資 材 送	そ の 他
1 月	139				11	2		21		2	92	9			2
2 月	130				3	2		22		3	84	15			1
3 月	112				5	2	1	16			79	8	1		
4 月	111	3			3	1	1	30		1	68	4			
5 月	99			1	4	2		17		1	65	8			1
6 月	122				10	2		20	1	1	76	12			
7 月	143				12	3	1	26		1	87	11			2
8 月	165	1			5		2	28	1	1	119	6			2
9 月	155			2	10		1	34	1		92	14			1
10 月	145	1			15	5		27			85	11			1
11 月	132				5	2		21		1	91	10			2
12 月	136			1	5	1		24		2	88	12			3
出 動 件 数	1,589	5		4	88	22	6	286	3	13	1026	120	1		15
不搬送件数	116	4		2	13	1		16		5	59		1		15
搬 送 人 員	1,608	4			95	17	8	291	4	10	1003	176			

地域別救急出場状況

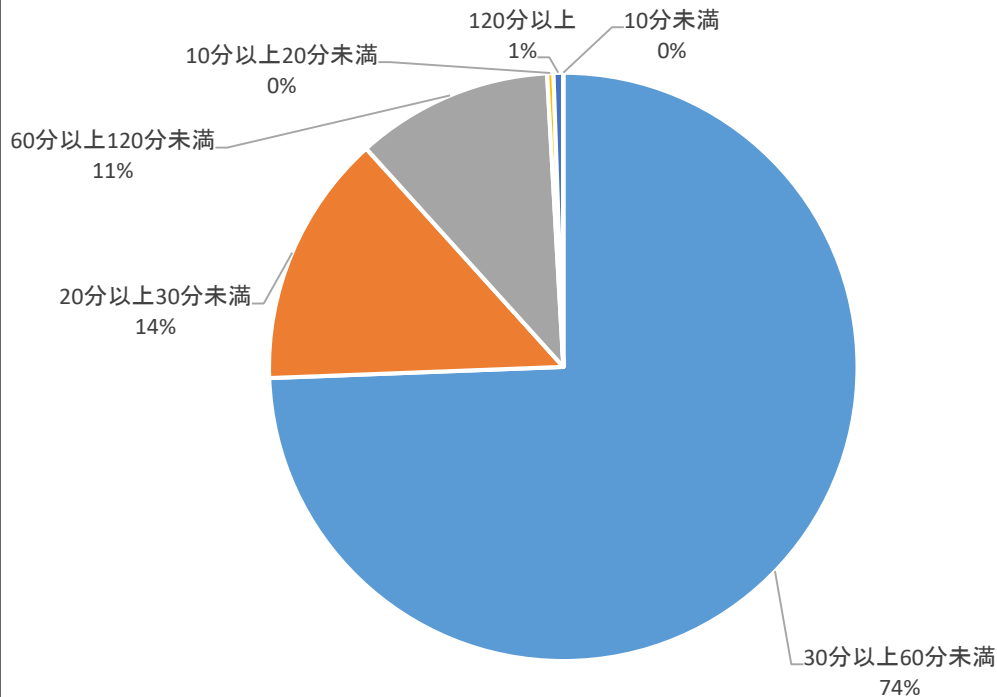
R6. 1. 1～R6. 12. 31

地域 事故種別	堀之内		小出		湯之谷		広神		守門		入広瀬		管 外	
	出 場 件 数	搬 送 人 員	出 場 件 数	搬 送 人 員	出 場 件 数	搬 送 人 員	出 場 件 数	搬 送 人 員	出 場 件 数	搬 送 人 員	出 場 件 数	搬 送 人 員	出 場 件 数	搬 送 人 員
急 病	196	179	300	288	152	144	199	188	118	110	59	57	2	1
交通事故	13	13	36	37	16	15	8	8	7	5	3	3	5	2
一般負傷	38	35	91	88	49	45	66	62	30	28	12	12		
そ の 他	23	18	125	115	14	13	12	8	9	6	5	2	1	
合 計	270	245	552	528	231	217	285	266	164	149	79	74	8	3





収容所要時間別搬送人員(覚知～医療機関到着)



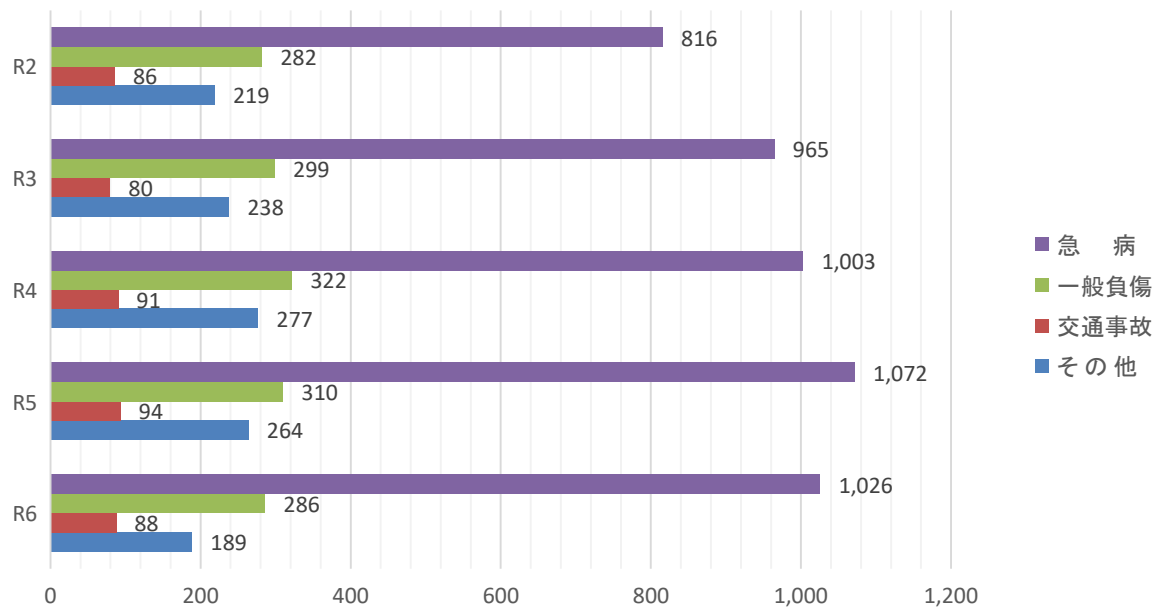
転院搬送状況

地域別	所在市町村名	収容先医療機関名	搬送人員
広域医療圏	魚沼市	市立小出病院	6
	南魚沼市	魚沼基幹病院	101
		南魚沼市民病院	
		齋藤記念病院	2
		南魚沼市立ゆきぐに大和病院	
	十日町市	県立十日町病院	1
中越	長岡市	長岡赤十字病院	2
		立川綜合病院	5
		長岡中央綜合病院	3
		厚生連小千谷綜合病院	
		合	計

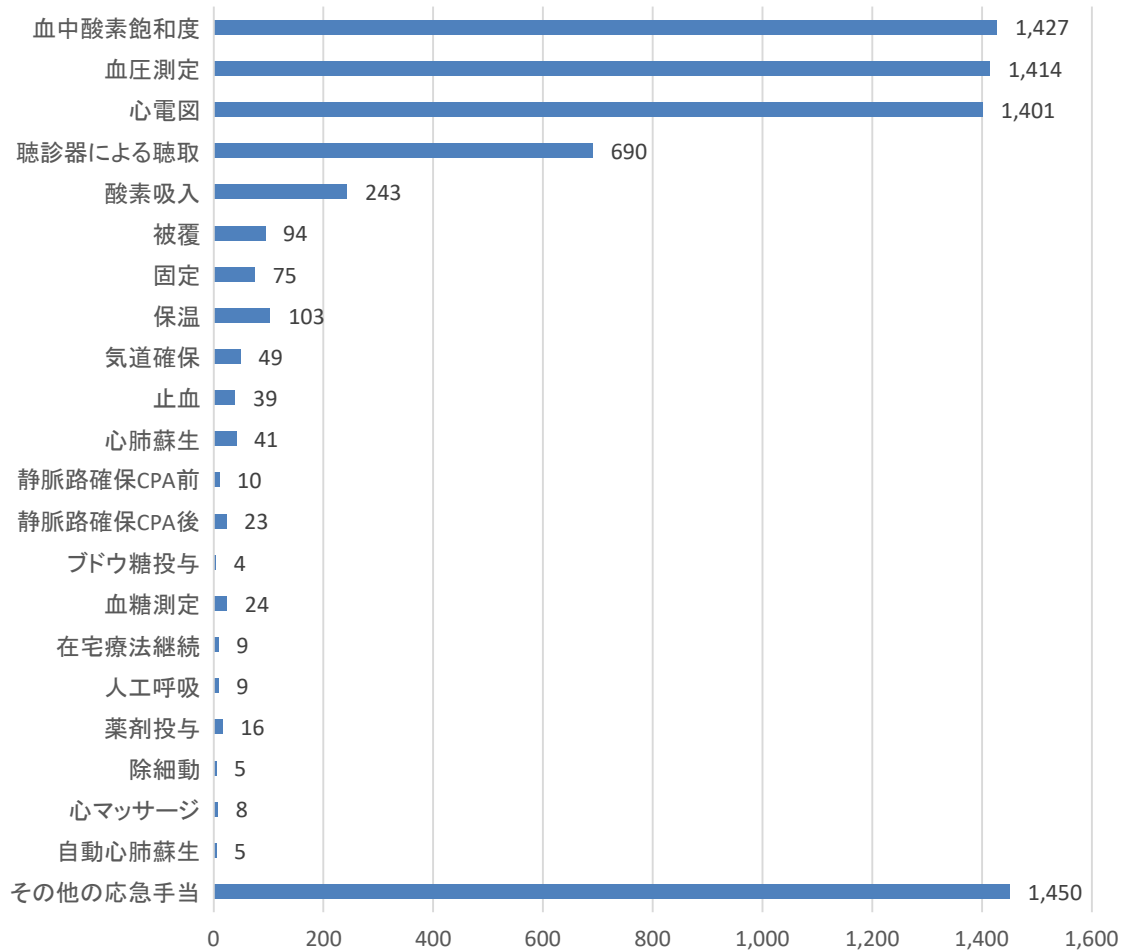
応急手当普及啓発状況

区分	講習回数	前 年 比	受講人員	前 年 比
一般講習	6	-12	65	-217
普通救命講習Ⅰ,Ⅲ	19	-10	260	-99
上級救命講習	2	-1	27	5
普及員講習	2	0	17	-2
応急手当資機材貸出回数	27	18		
計	56	-5	369	-313

救急出場件数の推移



救急隊員の行った応急処置状況(現場処置)



(7) 消防緊急施設の概要

①指令施設の概要

設備装置・構成機器	数 量	備 考
指令装置		
1 指令台	2 台	分離設置型
2 自動出動指定装置		
(1) 制御処理装置	1 式	
(2) ディスプレイ	4 台	
3 地図等検索装置		
(1) 地図等検索装置	2 式	自動出動ディスプレイ含む
(2) ディスプレイ	2 台	
4 長時間録音装置	1 台	デジタル記録式、メモ再生機能
5 非常用指令設備	1 台	有紐式
6 指令制御装置	1 台	自立型、装置内主要部 2 重化構成、携帯・I P 受信装置内蔵
7 補助受付装置	2 台	
8 プリンタ	2 台	モノクロ、カラー
9 スキャナ	1 台	
10 署所端末装置		指令回線障害時自動切り替え
(1) 署所端末装置	2 台	
(2) 署所端末用受令機	1 台	北部分署
表示盤		
1 多目的情報表示盤	3 台	車両情報 1、支援情報 1、多目的情報 1
2 映像制御装置	1 式	切替器、分配器、ビデオ録画機等
3 簡易情報表示盤	2 台	災害情報 2
無線統制台	1 式	
指令電送装置		
1 指令情報送信装置	1 台	
2 指令情報出力装置	3 台	本部 2、分署 1
災害情報等自動案内装置	1 台	音声合成装置連動
順次指令装置	1 台	携帯電話一斉指令装置
音声合成装置	2 式	指令装置内蔵、規則合成、蓄積合成併用方式
システム監視装置	1 台	データ保守機能付
車両動態管理装置		高速無線ビーコン含む
1 出動車両運用管理装置	1 台	
2 車両運用端末装置	10 台	Ⅱ型、車外設定端末装置含む
電源装置		
1 無停電電源装置 (本部)	4 台	
2 無停電電源装置 (署所)	1 台	
3 直流電源装置	1 台	
位置情報通知システム	1 式	統合型、119 F A X 含む
映像伝送装置		スマートテレキャスター
1 受信装置	1 台	
2 送信装置	2 台	
ネットワーク機器		
1 回線多重化装置	2 台	本部～分署間
2 ルータ等	1 式	
気象情報収集装置	1 式	風向、風速、温度、湿度、雨量、気圧
電話設備		
1 構内交換機 (主装置)	2 台	本部、分署
2 電話機	-	
監視カメラ	1 式	記録装置 1、カメラ装置 9
避雷装置		

②無線施設の概要

設備の場所または種類 構成機器	数 量	備 考
消防本部 1 無線回線制御装置 2 通信統制端末装置 3 高機能遠隔制御装置 4 管理監視制御卓 5 直流電源装置 6 耐雷トランス 7 無停電電源装置 8 DC／ACインバータ 9 ネットワーク機器	1 台 1 式 1 台 1 台 1 台 － 1 台 1 台 1 式	
北部基地局 1 高機能遠隔制御装置 2 遠隔制御装置 3 基地局無線装置 4 空中線共用器 5 直流電源装置 6 耐雷トランス 7 DC／ACインバータ 8 ネットワーク機器 9 空中線系	1 台 5 台 2 架 2 架 1 台 － 1 台 1 式 6 式	簡易型
小出基地局 1 基地局無線装置 2 空中線共用器 3 直流電源装置 4 耐雷トランス 5 非常用発電機 6 DC／ACインバータ 7 ネットワーク機器 8 空中線系	2 架 2 架 1 台 － 1 台 1 台 1 式 6 式	
大湯基地局 1 基地局無線装置 2 空中線共用器 3 直流電源装置 4 耐雷トランス 5 DC／ACインバータ 6 ネットワーク機器 7 空中線系	1 架 1 架 1 台 － 1 台 1 式 2 式	
移動局設備 1 卓上型無線装置 2 車載型無線装置 3 携帯型無線装置 4 署活系携帯型無線装置 5 卓上型受令機 6 消防団用 （１）車載型無線装置 （２）携帯型無線装置	3 台 17台 23台 39台 2 台 2 台 2 台 19台	空中線系、可搬型無線装置含む 空中線系含む
アナログ無線設備 1 基地局無線装置 2 携帯型無線装置	1 台 3 台	防災相互波 空中線系含む

(8) 119番・自動災害案内着信回数

種別 \ 区分	119番		一般加入	
	固定	携帯	固定	携帯
火 災	1	9	2	0
救 急	630	624	242	32
救 助	2	13	12	0
その他災害	4	3	34	10
訓 練	284	20		
問い合わせ	32	43		
誤 報	3	1		
試 験	348	27		
いたずら	1	0		
まちがい	32	67		
無 言 電 話	1	3		
小 計	1,338	810	290	42
合 計	2,148		332	

月 \ 種別	自動災害案内 着信数	web出動状況 アクセス数
1月	521	4,461
2月	480	3,677
3月	272	3,072
4月	1,146	6,255
5月	439	3,821
6月	313	3,585
7月	625	4,030
8月	540	3,508
9月	703	3,919
10月	803	4,947
11月	464	3,279
12月	439	2,937
合 計	6,745	47,491

(9) 気象状況

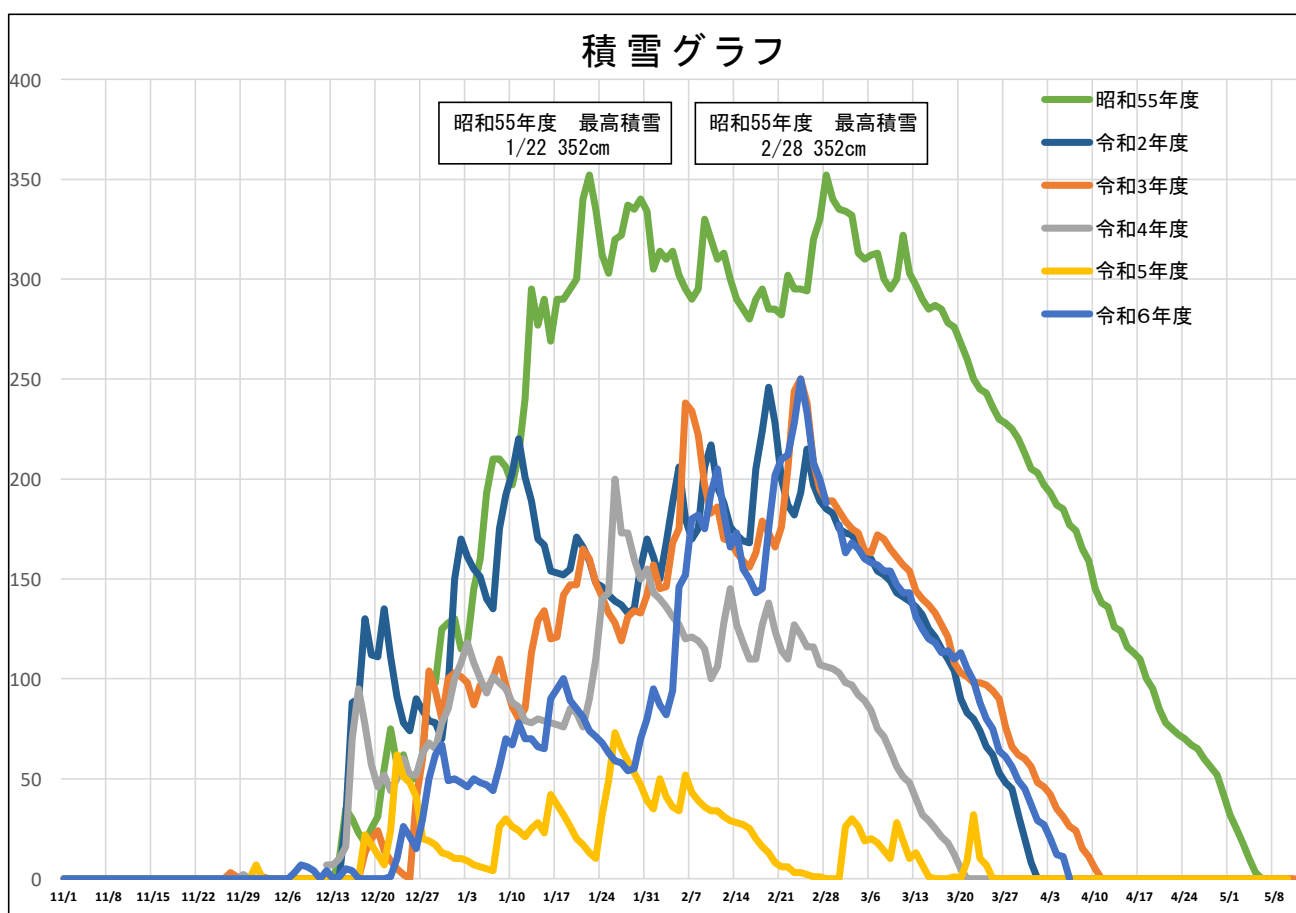
(令和6年)

月 区分		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	平均
気 温	平 均 気 温	1.1	1.9	3.2	13.2	16.1	21.2	25.5	27.1	24.2	16.8	9.4	2.3	13.5
	最高気温極値	9.9	17.1	15.8	29.9	31.0	34.6	36.7	38.0	37.2	29.6	22.9	15.4	26.5
	最低気温極値	-5.8	-6.3	-6.9	1.5	2.6	10.9	19.5	20.4	12.9	3.4	-0.9	-3.3	4.0
湿 度	平 均 湿 度	87.1	82.0	80.9	69.1	72.4	74.4	85.0	82.0	84.3	85.4	85.8	91.4	81.7
	最 小 湿 度	40.0	24.1	21.6	15.8	11.3	21.9	38.0	37.4	34.7	30.8	28.0	43.3	28.9
気 圧	平 均 気 圧	1007.1	1010.8	1003.8	1003.3	1002.3	998.1	998.0	996.8	1002.1	1007.7	1008.0	1004.2	1003.5
降水量	積 算 降 水 量	205.0	90.5	197.5	65.0	92.0	61.0	276.5	53.5	170.5	164.0	247.0	451.0	172.8
	日最大降水量	21.5	15.5	30.5	28.5	28.5	29.0	41.0	23.0	78.5	30.5	45.5	53.5	35.5
風	平 均 風 速	1.2	1.2	1.5	1.8	1.7	1.5	1.2	1.3	1.3	1.3	1.4	1.2	1.4
	最大分間風速	18.2	18.7	21.5	13.6	21.2	13.5	15.0	10.1	11.3	7.3	7.5	17.7	14.6
天 候	快 晴	2	4	2	4	4	2	0	1	0	6	3	0	2.3
	晴	4	3	5	12	8	12	4	4	7	5	8	4	6.3
	曇	6	12	12	10	11	13	21	26	20	16	12	8	13.9
	雨	6	3	4	4	8	3	6	0	3	4	7	4	4.3
	雪	10	7	8	0	0	0	0	0	0	0	0	15	3.3
	み ぞ れ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
	そ の 他	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.3
雪	総 降 雪 量	193	48	131	0	-	-	-	-	-	-	0	146	86.3
	日最大降雪量	34	20	28	0	-	-	-	-	-	-	0	32	19.0
	最 大 積 雪	73	52	32	0	-	-	-	-	-	-	0	67	37.3

※雪関係の平均値は、1月～4月及び11月～12月までの6ヶ月間の平均

(10) 降雪状況表

年	初雪月日	根雪月日	最終 降雪月日	消雪月日	根雪期間	降雪累計	降雪日数	最深 降雪月日		最深積雪 月日	
S55～S56	12月10日	12月14日	3月27日	5月6日	144日	1654cm	86日	1月12日	75cm	1月22日	352cm
R2～R3	12月14日	12月14日	4月10日	4月12日	117日	1093cm	54日	1月2日	90cm	2月19日	246cm
R3～R4	11月26日	12月26日	3月20日	4月14日	122日	1050cm	69日	2月6日	82cm	2月24日	250cm
R4～R5	12月2日	12月15日	4月9日	4月6日	121日	712cm	56日	1月29日	66cm	1月29日	200cm
R5～R6	11月25日	12月17日	3月22日	3月29日	104日	471cm	56日	12月24日	42cm	1月26日	73cm
R6～R7	11月29日	12月24日	3月31日	4月6日	104日	939cm	84日	2月5日	62cm	2月24日	250cm



5 消防団

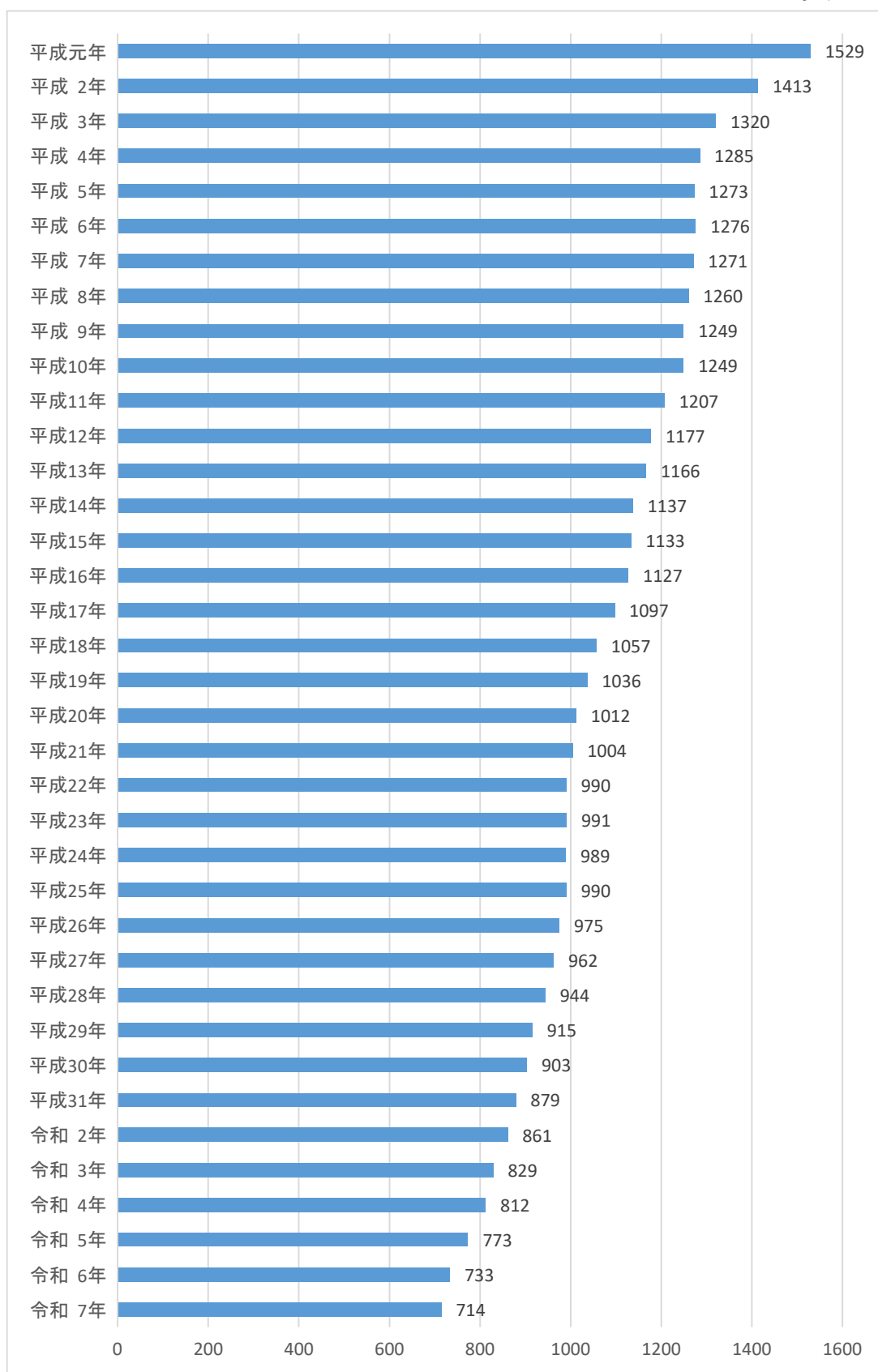
(1) 歴代消防団長

区分		歴代	氏 名	就 任	退 任	備考
統合前の消防団	堀之内町消防団	初代	真島源松	昭和23年 3月 7日	昭和30年2月15日	
		2代目	油崎廣治	昭和30年 2月16日	昭和60年4月10日	
		3代目	小山正雄	昭和60年 4月11日	平成元年 3月31日	
		4代目	山形清一	平成元年 4月 1日	平成 5年 3月31日	
		5代目	渡部一二	平成 5年 4月 1日	平成 9年 3月31日	
		6代目	佐藤小右衛門	平成 9年 4月 1日	平成13年 4月15日	
		7代目	森山武郎	平成13年 4月16日	平成17年 3月31日	
	小出郷消防団	初代	大塚正男	昭和42年 4月 1日	昭和50年 3月31日	
		2代目	岡部 保	昭和50年 4月 1日	平成元年 3月31日	
		3代目	星 昭	平成元年 4月 1日	平成 7年 3月31日	
		4代目	井口昭夫	平成 7年 4月 1日	平成13年 3月31日	
		5代目	野村 勲	平成13年 4月 1日	平成16年10月31日	
	広神村消防団	初代	田島三右エ門	昭和30年 4月 1日	昭和31年 3月31日	
		2代目	櫻井 茂	昭和31年 4月 1日	昭和32年 3月31日	
		3代目	星野正理	昭和32年 4月 1日	昭和62年 3月31日	
		4代目	仲丸昭吾	昭和62年 4月 1日	平成元年 3月31日	
		5代目	矢久保信雄	平成元年 5月17日	平成 8年 3月31日	
		6代目	高橋重道	平成 8年 4月 1日	平成 9年 8月31日	
		7代目	目黒弘一	平成 9年 9月 1日	平成16年 3月31日	
		8代目	松田光正	平成16年 4月 1日	平成18年 3月31日	
	守門村消防団	初代	桜井孝一	昭和31年 9月30日	昭和39年11月 7日	
		2代目	桜井頼正	昭和39年11月 8日	昭和47年11月 7日	
		3代目	桜井寅二	昭和47年11月 8日	昭和56年 3月31日	
		4代目	平井昭一	昭和56年 4月 1日	平成元年 3月31日	
		5代目	椿 広衛	平成元年 4月 1日	平成 5年 3月31日	
		6代目	榎本二夫	平成 5年 4月 1日	平成15年 3月31日	
		7代目	内山利助	平成15年 4月 1日	平成18年 3月31日	
	入広瀬村消防団	初代	佐藤重雄	昭和22年10月20日	昭和23年 3月31日	
		2代目	佐藤淳太郎	昭和23年 4月 1日	昭和24年 5月10日	
		3代目	佐藤豊二	昭和24年 5月11日	昭和31年 1月10日	
		4代目	佐藤堅吉	昭和31年 1月11日	昭和34年 6月30日	
		5代目	大島敏治	昭和34年 7月 1日	昭和49年 5月10日	
		6代目	穴沢博信	昭和49年 5月11日	昭和61年 4月 1日	
		7代目	佐藤栄一	昭和61年 5月 1日	平成14年 3月31日	
		8代目	浅井 稔	平成14年 4月 1日	平成18年 3月31日	
魚沼市消防団	魚沼市消防団	初代	野村 勲	平成16年11月 1日	平成19年 3月31日	
		2代目	松田光正	平成19年 4月 1日	平成21年 3月31日	
		3代目	五十嵐秀美	平成21年 4月 1日	平成29年 3月31日	
		4代目	岡部 誠	平成29年 4月 1日	令和 3年 3月31日	
		5代目	中村正克	令和 3年 4月 1日	令和 5年 3月31日	
		6代目	星 和雄	令和 5年 4月 1日		

(敬称略)

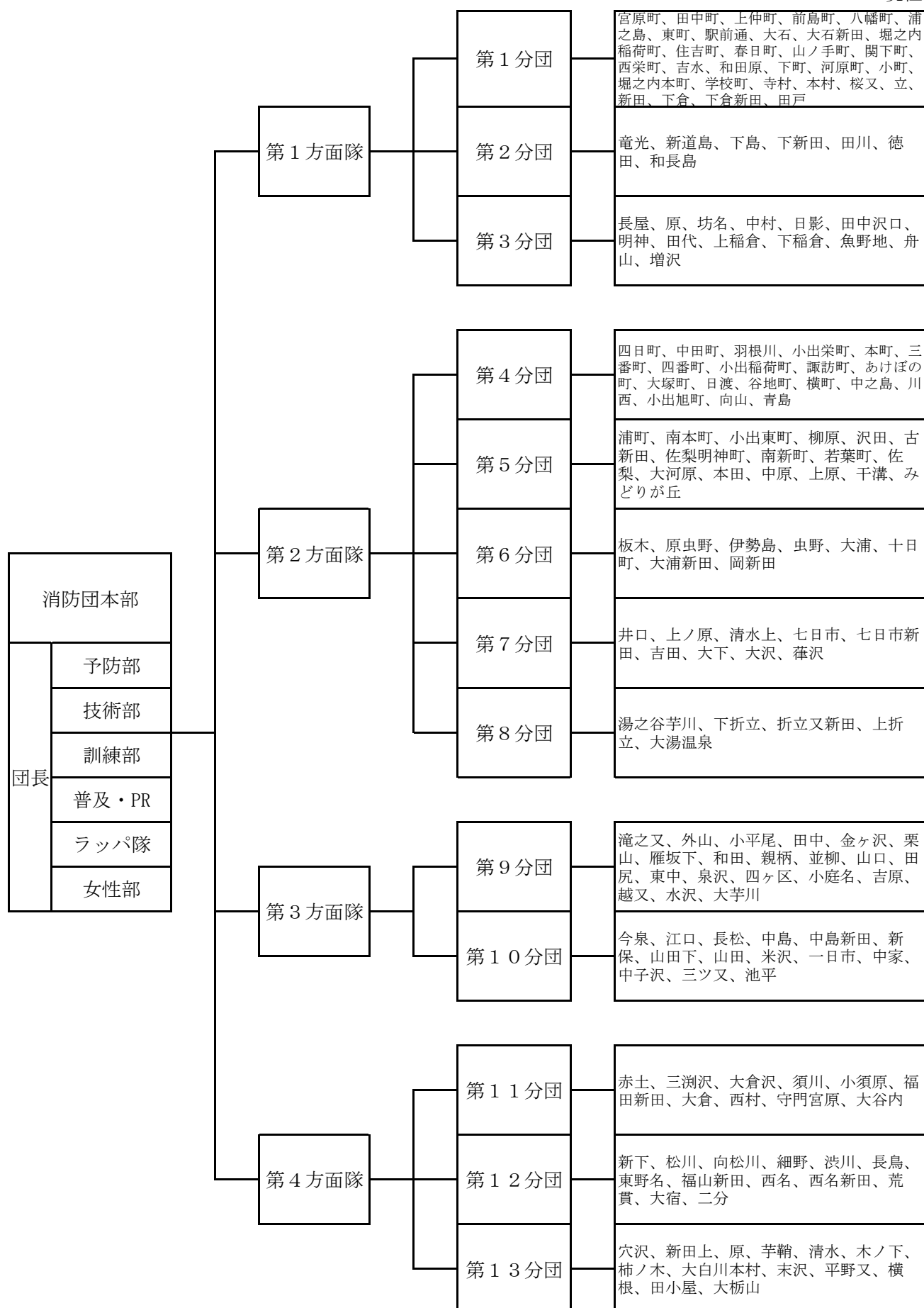
(2) 消防団員数の推移

R7. 4. 1現在



(3) 消防団組織図

R7. 4. 1現在



(4) 消防団員及び消防ポンプの配置状況

R7. 4. 1

所属区分		人員	指令車	消防ポンプ台数(台) 小文字は配置地区名					
				ポンプ車		小型ポンプ付 積載車・軽トラック		小型ポンプ	
消防団本部等	本部・4部	13	1			2		11	代替用、操法用
	女性部	16							
	ラッパ隊	13							
第1方面隊	方面隊本部	3							
	第1分団	71		1	小町	3	八幡町、根小屋本村、堀之内稲荷町	4	大石、吉水、下倉、田戸
	第2分団	51				4	竜光、下島、和長島、新道島	3	下新田、田川、徳田
	第3分団	46				3	原、明神、魚野地	3	長屋、日影、舟山
第2方面隊	方面隊本部	2							
	第4分団	61		1	羽根川	4	羽根川、小出稲荷町、小出旭町、青島		
	第5分団	60		1	南本町	3	佐梨、中原、干溝		
	第6分団	48		1	虫野	3	板木、十日町、原虫野	4	伊勢島、大浦、大浦新田、岡新田
	第7分団	48		1	大沢	3	井口、七日市、吉田	1	上ノ原
	第8分団	30				3	湯之谷芋川、下折立、大湯温泉	2	折立又新田、上折立
第3方面隊	方面隊本部	4							
	第9分団	50				6	滝之又、小平尾、田中、並柳、小庭名、雁坂下	7	外山、栗山、親柄、四ヶ区、越又、水沢、大芋川
	第10分団	61				4	今泉、中島、中家、山田	10	江口、長松、中島新田、新保、山田下、米沢、一日市、中子沢、三ツ又、池平
第4方面隊	方面隊本部	4							
	第11分団	44				5	三淵沢、須川、西村、守門宮原、小須原	3	赤土、大倉沢、大倉
	第12分団	46				4	細野、西名、福山新田、長島	7	新下、松川、渋川、東野名、西名新田、荒貫、二分
	第13分団	43				4	穴沢、横根、大栃山、太白川		
計		714	1	5		51		55	

(5) 年齢別・階級別消防団員数 ※平均年齢40.1歳

R7.4.1現在

年齢別	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	合計
20歳未満							1	1
20歳～24歳							21	21
25歳～29歳			1	1		9	41	52
30歳～34歳			2	2	2	16	64	86
35歳～39歳				4	9	25	101	139
40歳～44歳			10	12	14	42	96	174
45歳～49歳			12	7	11	21	83	134
50歳～54歳			7	4	2	12	47	72
55歳以上	1	4	1	2	3	1	23	35
合計	1	4	33	32	41	126	477	714

(6) 在職年数別消防団員数

R7.4.1現在

	5年未満	5年以上 10年未満	10年以上 15年未満	15年以上 20年未満	20年以上 25年未満	25年以上 30年未満	30年以上	計
人数	76	107	165	156	100	75	35	714
うち女性	6	3	2	3	3			17

(7) 消防団員の職業構成

R7.4.1現在

	職業構成					合計
	公務員			日本郵政 グループ	その他	
	国家公務員	地方公務員	特殊法人等			
人数	0	49	37	7	621	714
割合 (%)	0.0%	6.9%	5.2%	1.0%	87.0%	100.0%

(8) 消防団員の就業形態

R7.4.1現在

	就業形態				合計
	被用者	自営業者	家族従業者	その他	
人数	566	49	63	36	714
割合(%)	79.3%	6.9%	8.8%	5.0%	100.0%

(9) 令和6年度の消防団事業概要

区分		実施期日	事業名等		内 容	会場等	参加者数等
団 関 係	1	4/6 (土)	任命式・分団長以上会議		辞令交付及び会議	魚沼市消防本部	37名
	2	4/7 (日)	新入団員研修会		辞令交付、規律訓練、器具取扱訓練	魚沼市消防本部	93名
	3	4/7 (日)	火災予防広報		(春)機械器具点検・防火広報	管内全域	271名
	4	5月予定	水防訓練			魚沼市消防本部	未実施
	5	5/4 (土・祝)	魚沼市二十歳の集い		消防団普及・PR活動	文化会館	18名
	6	6/2 (日)	消防演習		礼式・分列行進・放水訓練等	魚沼市役所本庁舎職員駐車場他	315名
	7	6/16 (日)	魚沼市総合防災訓練		情報伝達訓練 (団幹部のみ)	魚沼市消防本部他	9名
	8	9/29 (日)	消防フェスタ		消防団活動のPR・団員募集	小出病院駐車場	57名
	9	10/27 (日)	消防団・消防本部合同訓練		木造建物密集地火災防御訓練	魚沼市消防本部	26名
	10	11/1 (金)	市政20周年記念式典			文化会館	1名
			車中泊訓練				参加なし
	11	11/10 (日)	火災予防広報		(秋)機械器具点検・防火広報	管内全域	261名
	12	1/5 (日)	出初式		観閲・木遣り・放水訓練・分列行進パレード・式典	魚沼市ボランティアセンター他	322名
	13	1/24 (金)	文化財防火デー		防火訓練	守門地区 目黒邸	17名
	14	幹部紹介・7・3月団だより 11月防災カレンダー	消防団PR活動		広報誌「消防団だより」発行他	魚沼市内	実施
	15	随時	会議		本部、方面隊、分団等		実施
16	随時	普及・PR		消防戦隊ウオスマン	魚沼市内	195名	
方 面 隊 関 係	1	随時	第1方面隊		放水訓練等	魚沼市内	81名
	2	随時	第2方面隊		支会大会訓練等	魚沼市内	23名
	3	随時	第3方面隊		夏季演習等	魚沼市内	45名
	4	随時	第4方面隊		夏季訓練等	魚沼市内	45名
地 区 支 会 関 係	1	4/12 (金)	役員総会		事業報告・事業計画	魚沼市消防本部	5名
	2	4/20 (土)	訓練部長・操法審査員会議		訓練部長・審査員等	魚沼市消防本部	4名
	3	5/12 (日)	訓 練 会	中級幹部訓練	座学・規律礼式等訓練	広神コミュニティセンター(調理室他)	38名
	4	〃		ラッパ隊訓練	ラッパ隊員の訓練	広神体育センター	11名
	5	〃		ポンプ操法訓練	ポンプ操法技術の向上	魚沼市役所本庁舎職員駐車場	26名
	6	〃		機関員講習会	機関員の知識・技術の習得	魚沼市・小千谷市	28名
	7	6/23 (日)	ポンプ操法競技会		ポンプ車・小型ポンプ操法	魚沼市役所本庁舎職員駐車場	89名
	8	7/22 (月)	総見		県大会出場隊激励	魚沼市消防本部	33名
	9	7/28 (日)	支会役員・幹部研修会		支会役員研修	佐渡市 (県消防大会視察)	5名
	10	11/16 (土)～11/17 (日)	北魚沼地区支会視察研修			須坂市	5名
	11	12/7 (土)	正副支会会長会議、訓練部長会議			魚沼市消防本部	4名
	12	2/15 (土)	地区支会役員協議会		事業経過 次年度事業検討	魚沼市消防本部	4名
消 防 学 校 関 係	1	8/24(土)	基礎教育科	A 課程	新任(入団3年未満)の消防団員	消防学校 日帰り	3名
		9/28(土)	基礎教育課	B 課程	〃	〃	3名
	2	5/24(金)～5/25(土)	警防科		概ね3年以上の実務経験を有する者	1日オンライン座学 1日実技研修 (消防学校)	1名
	3	6/26 (水)	教育主幹科		教育主幹の職にある者 又は分団長以上の職にある者	消防学校 日帰り	1名
	4	①6/21(金)～6/22(土) ②1/24(金)～1/25(土)	指揮幹部科	現場指揮課程	部長又は部長と同等の実務経験を 有する班長の階級にある者	1日オンライン座学 1日実技研修 (消防学校)	①2名 ②少数のため中止
		①8/2(金)～8/3(土) ②8/30(金)～8/31(土)	指揮幹部科	分団指揮課程	分団長、副分団長の階級にある者	1日オンライン座学 1日実技研修 (消防学校)	①2名 ②台風の影響で中止
	5	9/28(土)	女性消防団員科		女性消防団員	消防学校 日帰り	入校者なし
6	6/28(金)～6/29(土)	初級幹部科		班長を対象	1日オンライン座学 1日実技研修 (消防学校)	1名	
県・国 関 係	1	5/21 (火)	魚野川河川合同巡視		魚野川合同巡視	魚野川	1名
	2	5/28 (火)	魚野川夜間水防訓練		湯沢町 (9名申込)	魚野川立柄橋下流右岸河川敷	大雨のため中止
	3	7/28 (日)	新潟県消防大会		ポンプ操法競技会及び式典	佐渡市	20名
	4	(隔年開催)	第6回新潟県女性消防団員活性化大会		令和7年度開催予定		-
	5	9/29 (日)	6市1町女性消防団員交流会			魚沼市地域振興センター	13名
	6	9/8 (日)	消防殉職者慰霊祭			新潟市 新潟東映ホテル	2名
	7	9/19(木)	第29回全国女性消防団員活性化大会			栃木県宇都宮市	4名
	8	10/20 (日)	新潟県総合防災訓練			南魚沼市大和中学校他	12名
	9	2/19 (水)	信濃川・魚野川水防連絡会 幹事会及び 消防本部・消防団会議		令和6年度 実施報告 令和7年度 実施計画(案)の確認	web会議 (市役所本庁舎)	参加なし
	10	2/21 (金)	消防団長等幹部研修会			新潟市 新潟グランドホテル	4名
消 防 本 部	1	4/11 (木)	県協会事務担当者会議		消防団係 (消防吏員)	新潟市	2名
	2	4/17 (水)～4/19 (金)	県操法審査員研修		県審査員 (消防吏員)	県消防学校	2名
	3	1/23 (木)	県協会事務担当者会議		消防団係 (消防吏員)	新潟市	1名
そ の 他	1	4, 7, 10, 1月の下旬	費用弁償の振込		四半期ごと(4～6月分、7月～9月分、10～12月分、1～3月分)の費用弁償		
	2	3月下旬	年額報酬の振込		1年間の年額報酬		